

＜ 本 部 ＞

1. 法人の概要

所在地	宮崎市清水2丁目8番7号	代表者	理事長 村田 隆 司
法人 認 可	昭和27年5月20日 厚生省宮社第347号	法人 登 記	昭和27年5月31日

2. 法人が行う事業

第1種社会福祉事業

救護施設 すみよしの設置経営 児童養護施設 みんなせいかんの設置経営

第2種社会福祉事業

保育所

中央保育園の設置経営	天神の森きらら保育園の設置経営	波島保育園の設置経営
広原保育園の設置経営	住吉中央保育園の設置経営	住吉東保育園の設置経営
富吉保育園の設置経営	住吉南保育園の設置経営	高千穂乳児保育園の設置経営
一時預り事業の経営	生計困難者に対する相談支援事業	

3. 定款変更の状況 ・なし

4. 役員等の状況

- 1) 理事 定数 6～7名 現員数 7名 任期 令和元年6月24日～令和3年度定時評議員会終結の時
 ・村田 隆司 (社会福祉経験者) ・長田 一郎 (地域福祉関係者) ・松崎 元春 (地域福祉関係者)
 ・中武 英則 (地域福祉関係者) ・井星 弘規 (地域福祉関係者) ・藤久保 好子 (住吉中央保育園園長)
 ・中村 秀子 (みんなせいかん施設長)
- 2) 監事 定数2名 任期 令和元年6月24日～令和3年度定時評議員会終結の時
 ・山口 ヤス子 (社会福祉経験者)・小掠 聖 (社会福祉経験者)
- 3) 評議員 定数 7～9名 現員数 8名 任期 平成29年4月1日～令和3年度定時評議員会終結の時
 ・岡林 良一 (地域福祉関係者) ・大川 厚志 (地域福祉関係者) ・市原 泰紘 (地域福祉関係者)
 ・飯干 るみ子 (地域福祉関係者)・中川 幸子 (地域福祉関係者) ・児玉 孝子 (社会福祉経験者)
 ・平本 洋子 (地域福祉関係者) ・野坂 敬 (宮崎女子短期大学 元教授)
- 4) 第三者委員 3名 任期 平成30年11月29日～令和2年11月28日
 ・飯干 逸雄 (元北部自治会長) ・瀬野 ちす (民生・児童委員) ・岡田真喜子 (民生・児童委員)

5. 役員会等開催状況

◎ 理事会 現員数7名 6 回開催

開催日	出席数	議 案 等
R元. 6/5	現員数6名 理事5名 監事2名	① 平成30年度事業結果及び決算報告について ② 給与規程の一部改正について ③ 令和元年度収支補正予算について ④ 役員選任について ⑤ 定時評議員会について 報告事項 第1号 社会福祉充実残額算定結果について
R元. 6/24	理事7名 監事2名	① 理事長の選定について ② 理事会決裁となる高額契約について
R元. 8/7	理事6名 監事2名	① 救護施設すみよしの居室改修工事に係る指名競争入札参加者(案)の選定について ② 運営規程の一部改正について ③ 評議員選任・解任委員会運営規則の委員の 報告事項 第1号 理事長業務執行状況について 選任について
R元.11/22	理事6名 監事2名	① 処遇改善等加算の支給について ② 給与規程の一部改正について ③ 令和元年度収支補正予算について(案) その他
R2. 2/7	理事6名 監事2名	① 高額寄付金の受入れについて ② 令和元年度収支補正予算について(案) ③ 給与規程の一部改正について ④ 運営規程等の一部改正について ⑤ 令和2年度業務委託等の契約について ⑥ 令和2年度給食食材等の契約について 報告事項 第1号 理事長業務執行状況について 第2号 救護施設すみよしの居室改修工事につい
R2. 3/27	理事7名 監事2名	① 令和元年度最終補正予算について(案) ② 令和2年度事業計画及び当初予算について(案) ③ 給与規程の一部改正について ④ 職員就業規則・臨時職員就業規則・パートタイム就業規則・ 嘱託職員就業規則の一部改正について ⑤ 運営規程の一部改正について ⑥ 令和2年度給食食材の契約について 報告事項 人事異動について

◎ 評議員会 現員数 8名 1 回開催

開催日	出席数	決 議 事 項 等
-----	-----	-----------

R元. 6/24	評議員8名 監事2名	① 決算の承認の件について ⑨～⑩ 監事2名選任の件について	②～⑧ 理事7名選任の件について 報告事項 事業報告の件について
----------	---------------	-----------------------------------	-------------------------------------

◎ 第三者委員会 定数 3名 2 回開催

開催日	出席数	苦情件数	備考	開催日	出席数	苦情件数	備考
R元. 8/19	3 名	1 件	HP掲載	R2 . 2/14	2 名	2 件	HP掲載

6. 監事の監査状況

実施日	出席数	監査内容等	実施日	出席数	監査内容等
R元. 5/29 ～5/31	2 名	平成30年度事業報告、決算について・ 計算書類(貸借対照表及び収支計算書) 附属明細書	R元. 6/5.24 8/7. 11/22 R2. 2/7. 3/27	2 名	理事会に出席し、理事会の経営・会計 執行状況及び理事の業務執行について 監査し、必要あるときは意見を述べた
R元.6/5. 24	2 名	平成30年度事業・決算の監査報告	R元. 7/16.17 19.26.30. 8/1 11/1. 12/6	各1名	行政監査立会
R元. 7/5.8	2 名	資産管理(基本財産等・修繕工事等 の確認)、実地監査	R元. 12/16.19.20	2 名	経営状況、事業進捗状況、実地監査

7. 主務官庁指示に関する事項

- 1) 監査 実施なし

8. 借入金の状況

- 1) 宮崎養護院移転改築工事費用に伴う借入 契約日 平成19年12月19日 償還期間 20 年

借入先	借入金額	R元年度償還額	利息支払額	借入元金残高	利率
独) 福祉医療機構	150,000,000 円 (内91,500,000円は無利子)	7,490,000 円	446,760 円	59,920,000 円	1.7 %

- 2) 高千穂乳児保育園改築工事費用に伴う 契約日 平成26年2月28日 償還期間 10 年

借入先	借入金額	R元年度償還額	利息支払額	借入元金残高	利率
株) 宮崎太陽銀行 北支店	40,000,000 円	4,008,000 円	178,437 円	15,952,000 円	1.0 %

9. 寄付金収入 なし

10. 登記の状況

登記事項	登記年月日
資産の総額の変更登記 (資産総額 2,320,343,263 円)	令和元年6月26日

11. 施設整備等に関する事項 ・ ノートパソコン購入

12. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/12	キャリアアップ研修会	法人(研)	中堅職員等	6/29	就職説明会	医療管理専門学校	学生・事務局等
4/19	新人正規職員視察研修会	法人	正規職員採用者	6/30	保育のお仕事就職説明会	市保育会	〃
4/22	新入職員研修会	法人(研)	新入職員等	7/3	施設長勉強会(内部統制について)	法人	施設長等
4/26	管理監督者研修会	法人	施設長等	7/5.8	期中監査	〃	監事・施設長等
5/29～	法人内監査 (31迄)	〃	監事・施設長等	7/13	市民総踊り参加	まつり振興会	職員
6/5	理事会	〃	理事・監事等	7/21	全体研修会	法人(研)	役職員等
6/11	一般研修会	法人(研)	パート職員等	7/24～5	主任研修会(経営実務研修)	〃	主任
6/14	事務員研修会	法人	事務員	8/7	理事会	法人	理事・監事等
6/24	評議員会	〃	評議員・監事等	8/17	バーベキュー交流会	法人(イベント)	職員
6/24	理事会	〃	理事・監事等	8/19	第三者委員会	法人	第三者委員・施設長
6/24	宮崎福祉会意見交換会	〃	役員・評議員・施設長等	8/21	すみよし改修工事に伴う現場説明会	法人	理事長・業者
月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
8/24	福祉の仕事就職面接相談会	宮崎県社協	施設・福祉関係学生等	1/17.20	人事ヒアリング	法人	事務局・施設長
8/27	広報意見交換会	法人(広)	職員	1/24	男性職員研修会	法人(研)	男性職員
9/2	すみよし改修工事に伴う入札	法人	理事・監事・業者等	2/7	理事会	法人	理事・監事等

10/6	住吉福祉まつり参加 法人(イベント)	地域	地域・職員	2/14	第三者委員会	〃	第三者委員・施設長
10/7~8	施設長研修会(監事研修)	法人(研)	施設長等	2/16	ミニレクレーション	法人(イベント)	職員
10/25	メンタルヘルス研修会	法人(制)	職員	2/22	R2度正規職員採用試験	法人	事務局・臨時職員
11/5	シェイクアウト合同訓練	法人(BCP)	職員・利用者	2/26	内部統制勉強会(2/27.28)	〃	施設長・主任等
11/18	キャリアアップ研修会	法人(研)	中堅職員	3/13	臨時職員説明会	〃	事務局・採用者
11/22	理事会	法人	理事・監事等	3/18	人事異動内示	〃	事務局・施設長
11/25	広報意見交換会	法人(広)	職員	3/27	理事会	〃	理事・監事等
12/16	期中監査(12/19.20)	法人	監事・施設長等	3/31	退職辞令交付式	〃	事務局・退職者

<月例行事>

1) 法人行事

- *施設長会(奇数月1回実施… R元.5/31、7/10、9/4、11/22、R2. 1/10、3/18(書面)
[内 容]… 事務連絡、各委員会協議事項の状況報告、協議(ヒヤリハット・職員処遇・労働環境)等

2) 職員行事

- *職員会(月1回実施) *ノー残業デー(毎月第2水曜実施)

<随 時>

1) 法人行事

- *制度委員会・会議… 6回実施 ・研修企画…1件実施 ・研修参加… 1件
[会 議]… R元. 4/24、6/27、8/29、10/17、11/28、R2. 1/27
[研 修]… 12項目に企画研修、13項目に参加研修を(制)で記載
 - ◎BCP策定委員会 ・会議… 4回 ・全体合同訓練… 1回
[会 議]… R元. 6/27、8/29、10/17、R2. 1/27
[訓 練]… 12項目に詳細を 法人(BCP) で記載
 - *研修委員会・会議…6回実施 ・研修企画… 8件実施
[会 議]… R元. 4/8、4/12、4/22、7/12、10/10、11/18
[研 修]… 12項目に企画研修、13項目に参加研修を(研)で記載
 - *広報委員会・会議… 5回実施 ・意見交換会… 2回実施
[会 議]… R元. 4/16、6/11、8/27、11/25、R2. 1/22
[発 行]… 宮崎福社会情報誌⇒ 第13～15号(7・11・3月)発行、就活配布用学生向けパンフレット
 - ◎イベント企画委員会・会議… 7回 ・企画… 3件実施
[会 議] R元. 4/16、6/11、8/2、9/13、11/5、R2. 1/22、2/12
[企 画]… 12項目に詳細を 法人(イベント) で記載
 - ◎広報担当者打合せ会 ・会議… 7回実施
[会 議]… R元. 5/8、7/10、8/20、10/2、11/14、R2. 1/9、2/17
[発 行]… 宮崎福社会広報誌『つながり』第30～32号(10・12・3月)発行
 - *施設長勉強会… 6回実施 R元. 6/10、8/19、10/28、12/10、R2. 2/5、3/18
 - *全職員との面談 (10月～12月実施)
- 2) 職員行事等
- ・法人内・外研修参加(13項目へ詳細を記載) ・法人内各施設行事参加 ・法人内イベント参加
 - ・青年協会議参加(年1回参加) ・職員健康診断(全員年 1回実施) ・職員旅行
- 3) 各種外部調査等
- ・源泉所得税調査…(1/14～16)・是正すべき事項…公認会計士・監事の源泉所得税徴収・納付漏れに伴う税糾

13. 研修等実施及び参加状況

月/日	研 修 名 等	実施	参加数	月/日	研 修 名 等	実施	参加数
4/26	管理監督者研修会	法人内	1名	5/23	判例から学ぶ労務管理のポイント(制)	法人外	1名
5/14	社会福祉施設経営セミナー I	法人外	2名	6/14	事務員研修会	法人内	4名
5/22	人材確保セミナー	〃	1名	6/21	宮崎市社会福祉法人研修会	法人外	1名

月/日	研 修 名 等	実施	参加数	月/日	研 修 名 等	実施	参加数
6/24	宮崎福社会意見交換会	法人内	12名	9/25～26	国際福祉機器展	法人外	1名
6/25	熱中症を予防する	法人外	1名	10/7～8	監事専門講座(研)	〃	1名
7/3	施設長勉強会(内部統制について)	法人内	2名	10/25	メンタルヘルス研修(制)	法人内	2名
7/11	理事研修会	法人外	2名	11/7	セルフケアのすすめ～自分の健康は自分で守る～	法人外	1名

7/21	全体研修会	法人内	10名	11/7	女性活躍推進会議研修	〃	1名
7/24	健康保険委員研修会	法人外	1名	11/7~8	社会福祉法人経営青年会全国大会	〃	1名
7/24~25	社会福祉施設経営実務セミナー	〃	1名	11/15	年末調整等説明会	〃	1名
7/25	判例から学ぶ労務管理のポイント	〃	1名	12/10	職場のハラスメント対策セミナー	〃	1名
8/1	災害時対応力強化研修	〃	1名	12/18	ストレスや不安を軽減するための習慣作り	〃	2名
8/5	宮崎県経営協セミナー(前期)	〃	1名	1/16	パワーハラスメント対策セミナー	〃	1名
8/8.9	会計・財務管理研修	〃	2名	1/24	男性職員研修会	法人内	1名
8/19	保育園施設長勉強会(内部統制)	法人内	2名	2/13	会計・財務管理研修決算業務	法人外	1名
9/11	風通しの良い職場づくりのための コミュニケーションスキル	法人外	1名	2/21	障がい者雇用納付金制度説明会	〃	1名
9/24~25	社会福祉法人の働き方改革セミナー	〃	1名	2/26.27.28	内部統制勉強会	法人内	4名

14. 方針に沿った取り組み状況

① 信頼される法人 ② 地域に根ざす法人 ③ 組織力のある法人

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 1. 制度委員会でコンプライアンス規程・マニュアル策定・体制を構築します 2. 職員に対する倫理教育を引き続き行い、情報誌等により社会的ルールの遵守の重要性を普及します 3. BCP計画を実行できるよう計画に基づく訓練を実施します 4. 生活物資の備蓄を適正に行えるよう調査し、計画を立てて備蓄を進めます 5. 職員の個別面談により、法人の改善事項を明確にします 6. 各施設の年間予算の積算の仕方を検討し、引き続き予算管理ができるよう会計責任者の勉強会を行い健全化に努めます 7. 公認会計士等に経営支援業務を委託し、引き続き外部監査準備を行います 8. 長期計画の策定に関する研修等に参加し、引き続き計画の準備を進めます 9. 各施設の施設整備計画を専門家に相談し、長期計画策定の準備を行います 10. 各施設の10年後の在り方を引き続き考え、将来像を確立し、施設整備計画も合わせ、長期計画を策定していきます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 内部統制のシステムを作成する中で、各プロセス等についてマニュアル化できるよう進めているが、まだ構築するまでには至っていない。引き続き次年度に規程・マニュアル・体制については検討 2. 昨年と同様に、新人職員等への説明等は実施できたが、次年度は法人の「倫理綱領」をしっかりと定め具体的に教育できるようにしていく。 3. BCP策定委員会で話し合い、シェイクアウト訓練に合わせ地震→火災→避難を想定し、安否確認・被害状況・法人内の連絡報告・保護者への状況報告・災害用昼食・保護者への引渡しの流れを各施設で実施した。訓練後に出てきた課題を次年度検討し改善していく。また、備蓄の品物についても訓練することで必要なものを再確認するという課題も見えたので、今後続けて見直し改善していく。 4. 5. 全職員の面談を行った。子育て・介護の世代の方々の働き方について検討していく必要があることを強く感じた。世代間の考え方ギャップが重大な課題であるため、これを施設長と共に共有しながら、今後も社労士に相談し、働く環境の改善に努めていく。 6. 予算管理については予算実績表の確認を行い、予算を超えての支出については把握し、流用伺いの決裁をもらったうえで支出するよう指導した。今後は積算の方法を把握し管理できるよう勉強会を実施していく。 7. 公認会計士の助言により内部統制システムを作成し、来年度からの運用前に、内部統制勉強会を行い、修繕・物品購入等のプロセスについても説明した。来年度運用を行っていくが、不具合部分の改善について助言をもらいながら、引き続き検討していく。 8. 長期計画を作成するための各施設での話し合いをお願いしたが、具体的な計画は策定できていない。また、資金的な計画の把握のため、改修・固定資産の買換え等の長期計画については一覧表を作成したので、今後は計画に沿って行っていくよう検討し進める。今後の施設整備についての計画年度は検討し、それによって進めていく予定であるが、今後はより具体的に施設整備の資金計画をたて必要な資金の積立てを実施していく。また、長期的な計画・将来像の確立のため、各階層での検討を行っていきたい。 9. 10.

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 法人として、各施設のサービス状況等を詳細に把握し、各施設の地域向けに、その情報の発信方法を引き続き広報委員会で検討し実施に繋げていきます 2. 施設機能の活用を推進するため、HPへの掲載 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 施設のサービス・施設機能のアンケートは実施したが、地域に向けた情報発信は各施設にお任せしている状況となった。今後は、実施方法の確認を行い地域への情報提供を引続き行ってもらおう。また、HPの掲載には至っていないため、広報意見交換会で魅力的HP等についても意見を出してもらっている。参考にしながら、今後はHPのリニューアルも含めて 2.

<p>取 の方法検討に継続して取り組みます</p> <p>②</p> <p>3. 広報委員会で援助ニーズの把握方法を引き続き検討します</p> <p>4. みやざき安心セーフティネット事業の推進に継続して法人全体で取り組みます</p> <p>5. サービス提供等に係る記録等の個人情報情報を漏洩しない方法を検討し、個人情報等の適正な保管等の方法を確立します</p> <p>6. 情報漏洩をさせないための職員研修を行います</p>	<p>を進めていく。</p> <p>3. 援助ニーズに対応できるだけの人的な余力がないため、今後どう進めていくかの検討も必要であるが、まずはそれに対応できる人材確保に取り組む。</p> <p>4. 施設長会・情報誌では周知したが、職員の中には浸透していない。次年度は、施設の担当者より事業の説明を聞く機会等を設けて、法人全体で事業の推進に取り組んでいく。</p> <p>5. } 広報委員会で個人情報についての取扱いのマニュアルを作成し、内部統制勉強会で施設長・主任へ説明を行った。次年度より運用していきたいが、内容が不十分なため今後も検討を重ね、職員への周知を行い進めていく。</p> <p>6. }</p>
<p>③</p> <p>1. 各施設の施設機能を知る機会を作り、職員同士がお互いの施設機能に応じた連携ができるよう取り組みます</p> <p>2. 施設見学・ボランティア受け入れ方を振り返り、案内・受け入れ方について再検討し、充実させていきます</p> <p>3. 若手職員の意見を聞き、HPの採用・求人ページを継続して見直し、充実させます</p> <p>4. リーダー層の職員に、その立場の役割と自身の将来像を考える機会をつくり、法人外研修へ積極的に参加させ、情報収集を行い幅広い視野を持てるようにしていきます</p> <p>5. 制度委員会で継続して労災防止策(メンタルヘルス等)について検討し、防止策研修等を実施し、情報誌で周知します</p> <p>6. 管理職のパワハラ・セクハラ等についての正しい知識を学ぶ機会を設け、継続してパワハラ・セクハラ等防止について職員へ周知します</p> <p>7. 職員処遇等を専門家に相談する体制を継続し、制度委員会で引き続き労基法等遵守とともに処遇改善を進め規程を見直していきます</p> <p>8. 他法人の非正規職員の状況把握をするとともに、法人の状況を分析し改善点を探ります</p>	<p>1. 保育園・施設間の交流などは近隣で行っているが、職員が他の施設の機能などを知る機会にはなっていない。今後は施設機能を知る機会を設け、他の施設にも興味を持つよう進めていく。</p> <p>2. 就職説明会等でチラシを配布したが施設見学等に成果はなかった。高等学校の先生に保育士になりたい生徒の実習受け入れの話をしたところ、数名希望があったため今後も進めていく。</p> <p>3. 意見交換会を2回実施した。意見を参考に来年度以降にHPのリニューアルも含め充実させていく。</p> <p>4. 研修委員会でリーダー層の職員対象にその役割を自覚できるようキャリアアップ研修を年2回実施した。また、職務に応じて法人外研修にも積極的に参加させているが、より多くの職員にその機会を</p> <p>5. } 10月にメンタルヘルス対策として職員の交流で仲間を増やし、楽しくゆったりした時間を過ごす研修を実施した。情報誌で熱中症防止策について周知した。腰痛予防のラジオ体操は継続実施する。</p> <p>6. } 施設長・主任パワハラ関係の研修を受講させ、情報誌で取組等について周知した。取り組みへの理解を進めるため、次年度以降に法人内で職員向け研修等を実施していく。</p> <p>7. } 社会保険労務士と業務委託契約を引続き締結し、管理監督者向けに労働環境についての研修を実施した。また、同一労働同一賃金への対策方法等について助言・指導等を頂き、</p> <p>8. } 正規・非正規職員の給与処遇について改善した。十分な改善ではないため、今後も資金面への負担も考慮し、福利厚生面の改善も含め検討していく。</p>

＜ 中 央 保 育 園 ＞

1. 施設の概要

1) 認可年月日 昭和23年1月1日 2) 利用定員 170 名

3) 概要

昭和22年に開設、昭和51年4月宮崎市により改築され、近年の少子化に伴い平成6年4月より150名に定員減。市街地中心部にあり、多様なニーズに応え時代に即応したきめ細やかな保育内容に努めている。平成15年4月より宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。平成19年10月に新館が完成。平成22年年1月に定員を160名に変更する。平成27年4月待機児童解消対策の一環として利用定員を170名に変更した。

2. 職員に関する事項

施設長 … 川越祥子 主任保育士 … 長谷忠史、権藤みかさ 保育士 … 33 名 (内パート7名)
 保育補助 … 1名(内パート1名) 調理員 … 5名(内パート2名) その他 … 2名 (パート事務・美化)

3. 各種事業に関する事項

1) 保育園利用状況 ・3月入所率 109 % ・年間入所率 106 %

月	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(名)
①	標準	93	92	90	90	90	90	87	88	88	89	90	91	1,078
	短時間	3	4	6	6	6	6	8	7	7	6	5	4	68
②	標準	60	60	59	60	59	59	61	61	59	60	60	60	718
	短時間	5	5	6	5	5	5	3	3	5	4	4	4	54
③	標準	14	14	15	17	18	19	21	22	22	22	23	24	231
	短時間	0	0	1	0	0	0	0	1	1	2	2	2	9
合計	標準	167	166	164	167	167	168	169	171	169	171	173	175	2,027
	短時間	8	9	13	11	11	11	11	11	13	12	11	10	131

※ ①は2号定員(3歳以上児)、②は3号(1.2歳)、③は3号(0歳)

2) 延長保育事業

・標準 午後6時以降～1日平均 10名 午後7時迄1日平均 10名 午後7時～8時 1日平均 1名

3) 一時預かり保育事業 ・年間延利用者数 85名

4) 障がい児保育事業 ・障がい児童数 1名

5) 学童保育事業 ・年間延利用者数 89名

6) 子育て支援事業 ・実施回数 年間 24回実施 ・利用者数 年間延べ利用者数35名
 ＊こもれび広場… 地域の子育て世代との交流の場として実施(第1・3火曜日実施)
 ＊園庭開放… 年間 24回実施(第2・第4火曜日実施) 利用者 20名

7) 育児相談事業 ・相談件数 10件
 ・相談内容 断乳・離乳食などの食事面 発達面、衛生面、睡眠の事などの相談

4. 退所児童に関する事項

1) 退所状況 年間延退所者数 9名 2) 退所理由 ・転居 4件 ・転園 5件

5. 監査に関する事項

1) 法人内監査 令和元年5月31日、7月5日、12月20日

2) 宮崎市指導監査 令和元年8月1日 ・指摘事項 なし

6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	1,244,000 円	延長保育促進事業補助金	1,505,000 円
一時預かり保育事業補助金	1,600,000 円	特別支援保育事業補助金	900,000 円
新型コロナウイルス感染対策補助金	60,000 円		

7. 寄付金収入 なし

8. 施設整備等に関する事項

・園内南側引戸取替工事 ・強化磁器食器購入 ・テーブル施行メンテナンス ・園内床補修他工事
 ・バックアップソフト一式 ・テーブル天板張替え ・保存食購入 ・玄関電子錠工事
 ・防滴型ワイアレスアンプ購入 ・パソコン購入(2台) ・床面洗浄ワックス塗布

9. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/6	入園・進級式	保育園	全園児・保護者	11/5	シェイクアウト	保育園	全園児
5/18	ふれあいうんどう広場	保育園	〃	11/7	芋掘り・西都原古墳群散策	保育園	年長児
5/15	交通安全教室	保育園	1歳以上児	11/22	海幸山幸列車の旅	保育園	年長児
6/22	クラスの広場(保育参加日)	保育園	全園児・全保護者	11/27.28	キッズキッチン	ベジフルバスケット	年長児
7/9	姉妹園交流(観劇)	保育園	3園 年長児	12/1	中央西地区ふくしま祭り	中央西地区社会福祉協議会	年長児
7/11	プール開き	保育園	全園児	12/5	動物園遠足	保育園	3・4・5歳児
7/23	夏まつり	保育園	2・3・4・5歳児 卒園児・地域	12/10	餅つき交流	保育園	3歳以上児・地域
8/4	ワークショップ(エイサー体験)	保育園	年長児	12/11	名探偵コナン科学捜査展	保育園	年長児
9/11	敬老交流会	保育園	年長児・祖父母・地域	1/6～10	お正月週間	保育園	全園児
9/13	山形屋イベント	山形屋	年長児	2/3～21	親子ふれあい週間	保育園	全園児・全保護者
9/17	ケアハウスシャトル訪問	ケアハウスシャトル	年長児	2/6	コスモランド教室	保育園	年長児
10/1	赤い羽根共同募金活動	宮崎市社会福祉協議会	年長児	2/14	バレンタインコンサート	保育園	3・4・5歳児地域の方
10/26	ひかり輝け楽しい発表会	保育園	全園児・全保護者	3/14	卒園式(お祝いのつどい)	保育園	年中・年長児・ 年長児保護者

<月例行事>

1) 保育園内行事

- ・誕生会、発育測定、防災・防犯訓練(月1回実施)
- ・英語で遊ぼう(3.4.5歳児、第1.3火曜日、月1～2回実施)
- ・和太鼓(5歳児、第2.4木曜日、月1～2回実施)
- ・スポーツ教室(3・4・5歳児、第2.4月曜日、月1～2回実施)
- ・文字あそび(5歳児、1～3月、毎週水曜日実施)
- ・弁当の日(6.7.8月以外に月1回実施)
- ・お歌で遊ぼう(3.4.5歳児、第1.3金曜日、月1～2回実施)
- ・体育あそび(毎週木曜日実施)
- ・リミック(4・5歳児、月1回実施)
- ・スイミング(4.5歳児希望者、第1.3月曜日、月2回5月～実施)

2) 職員行事

- ・職員会議、保育会議、園舎内外安全点検、給食会議(月1回実施)
- ・腸内細菌検査(給食月1回、保育士等2ヶ月に1回実施)
- ・衛生害虫駆除(年6回実施)

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・園外保育
- ・消防点検、健康診断、蟻虫検査(年2回実施)
- ・歯牙検診、尿検査(年1回実施)

2) 地域貢献等行事

- ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)
- ・子育て支援こもれび広場(第1・3火曜日)
- ・地域サロン活動「みんな笑顔」空き部屋開放(第2・第4火曜日)

3) 職員行事等

- ・法人内外研修参加(10項目へ詳細を記載)
- ・法人内各種委員会・担当者打合会等参加(本部12項目へ詳細を記載)
- ・地域ゴミ拾いボランティア(毎週月・水・金実施)
- ・職員健康診断(全員年1回実施)
- ・園内研修(年8回、2班に分かれて参加)
- ・職員旅行(1月、2グループに分けて実施)

- ① 4月～中央保育園マニュアル確認及び心肺蘇生ロールプレイング
- ② 5月～BCPについて 第三者評価受審後の対策検討
- ③ 6月～プール遊びにおけるマニュアル等の確認
- ④ 8月～事業計画についての検討会
- ⑤ 9月～園周辺の危険個所の確認等
- ⑥ 11月～災害時の対応について
- ⑦ 12月～アプローチカリキュラムの立案について
- ⑧ 2月～中期計画話し合い

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/12	キャリアアップ研修	法人内	1名	6/11	健康講座	法人内	1名
4/19	新人正規職員視察研修	〃	2名	6/14	乳児の発達に応じた保育内容	園外	1名
4/21	育ちの中で影響を受ける子ども達	園外	1名	6/24	乳幼児の発達に応じた保育の中の食育	〃	1名
4/22	新入職員研修	法人内	4名	6/24	宮崎福祉会意見交換会	法人内	1名
4/26	働きやすい職場環境について考えよう	〃	1名	7/8	施設長勉強会(内部統制について)	〃	1名
5/23	働きやすい職場をめざして	園外	1名	7/8～12	保育体験研修	園外	1名
6/6	発達が気になる子への生活動作の支援研修	〃	1名	7/14	保育研修会	〃	1名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
7/17	幼児保育音楽研修会	園外	1名	10/11・15	キャリアアップ研修(乳児保育)	園外	1名
7/18	給食・保健衛生研修会	〃	2名	10/15	公開保育	〃	1名

7/21	全体研修	法人内	25名	10/17~18	キャリアアップ研修(マネジメント)	〃	2名
7/22~24	令和元年度乳児保育担当者研修	園外	1名	10/17	献立作成会	〃	1名
7/24~25	社会福祉施設経営実務セミナー	〃	2名	10/25	メンタルヘルス研修	法人内	1名
8/5	宮崎県経営協セミナー	〃	2名	10/29~30	九州保育三団体青年部協議会	園外	1名
8/16~17	宮崎県幼児教育造形研修会	〃	2名	10/31	ペップトーク研修	〃	1名
8/19	内部統制について	法人内	1名	11/18	キャリアアップ研修	法人内	1名
8/20	保幼小連携研修	園外	1名	11/25	広報に関する意見交換会	〃	1名
8/21	防災士養成研修基礎コース	〃	1名	11/29	九州地方放送教育研究大会	園外	2名
8/24~25	キャリアアップ研修(保護者支援)	〃	1名	12/2~4	キャリアアップ研修(保護者支援)	〃	2名
8/27	広報に関する意見交換会	法人内	1名	12/10	職場のハラスメント対策セミナー	〃	1名
8/28~30	令和元年度幼児教育担当者研修	園外	1名	12/14~15	キャリアアップ研修(障がい児保育)	〃	1名
9/5~6	キャリアアップ研修(保育実践)	〃	1名	12/16~17	キャリアアップ研修(保健衛生)	〃	1名
9/9	無償化について	〃	1名	12/20	宮崎県経営協セミナー(後期)	〃	1名
9/10~11	キャリアアップ研修(マネジメント)	〃	1名	12/21~22	キャリアアップ研修(保護者支援)	〃	2名
9/11	風通しの良い職場作りの為のコミュニケーション	〃	2名	1/18	宮崎県災害派遣チーム員研修	〃	1名
9/15	相沢康夫講座	〃	2名	1/24	男性職員研修	法人内	2名
9/18~19	キャリアアップ研修(幼児教育)	〃	1名	1/29	全体施設長総会	園外	1名
9/19~20	キャリアアップ研修(障がい児保育)	〃	1名	1/31~2/1	キャリアアップ研修(食育・アレルギー)	〃	1名
9/28~29	キャリアアップ研修(食育・アレルギー)	〃	1名	2/7	公開保育	〃	1名
10/4	乳幼児期の運動機能を学ぶ研修	〃	1名	2/6~7	キャリアアップ研修(保健衛生)	〃	2名
10/7~8	監事研修	〃	1名	2/13	宮崎県保育事業研究大会	〃	1名
10/9	仕事へ活かす人との関わり方研修	〃	1名	2/27	内部統制勉強会	法人内	3名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎学園短期大学	6/7	3名	ニチイ学館株式会社	10/23~10/24	5名
宮崎学園高等学校	11/5~11/18	2名	筑紫女学園短期大学	2/17~2/28	1名
宮崎学園短期大学	2/17~3/2	2名	保育士再チャレンジ研修(宮崎市保育会)	1/10	1名

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 全職員への周知を徹底します 組織の強み、弱みに基づく課題の発見をし、弱みを強みに変えていきます(セブクロス方式への取組み) 法令、社会的ルールに関する研修等に参加し、職員への周知を徹底します 研修計画を作成し、全職員が研修に参加することでスキルアップに繋がります 意見交換のしやすい雰囲気をつくり園内研修を充実させる中、SNSの適切な利用の注意・喚起も行います 	<ol style="list-style-type: none"> マニュアルを作成し年度初め職員会で全員に配布、読み合せを行った。また会議等での決定事項も全職員周知する様にチェック方式で実施した。 第三者評価での結果を踏まえながら、各グループで検討する機会を多く設け、職員一人ひとりの声が次年度の事業計画に反映していくようにした。 働き方改革、パワーハラスメント等の研修の内容を職員に周知した。 キャリアアップ研修が中心になってしまった事で、全職員、まんべんなく研修に参加する事が出来なかった。次年度は職員の意向に沿った研修に参加できるようにしていく。 リーダー職員(5名)を交代制で職員会議担当とした事で、職員からでた意見を園内研修に反映させることが出来たりと意見交換しやすい雰囲気になった。

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
	<ol style="list-style-type: none"> 職務分担を整備し、安定した運営に取り組めます 	<ol style="list-style-type: none"> 新年度当初、職員全員に保育方針や事業計画、職員分担表を配布、読み合せ等して明確にした事で、それぞれが内容を確認する事が出

①	<p>7. 指針に沿った保育計画を作成し、見直しをしていきます</p> <p>8. 第三者評価受審後の結果を活かした取組みに繋げていきます</p> <p>9. 安全に衛生的に過ごすため、感染予防や安全点検マニュアルの整備を行います</p> <p>10. アレルギーや配慮の必要な子への栄養管理や保育計画等を個別に作成し、対応します</p> <p>11. 防災訓練計画の見直し、専門家のアドバイスを受けます</p> <p>12. 防災関係の研修に参加、防災士を養成します</p> <p>13. 安全対策としてセキュリティ面の強化を図ります</p>	<p>7. 保護者面談の内容や子どもの姿を見ながら、職員同士が情報共有する事で保育計画を作成、見直ししながら取り組んでいった。</p> <p>8. 第三者評価受審の結果を参考に、マニュアルを見直したり職員や保護者に向けて情報提供したりした。また、次年度に向けた事業計画も評価結果を見ながら作成した。</p> <p>9. 本年度は感染症対策としてジアグリーンを0,1歳児クラスに設置した事で感染症が拡大しなかった。感染症対策として今後もしっかり取り組んでいく。</p> <p>10. 今年度もアレルギー除去食対応の子どもの個別表を作成し、明確に周知できるように写真付きで対応している事で誤食が少なかった。引き続き慎重に対応していく。</p> <p>11. 避難訓練での消防士からの助言等を職員に周知したが、専門家を依頼する事が出来なかったので次年度は計画をしっかりと立てていく。</p> <p>12. 防災関係の研修に参加したが内容が専門的(医療従事者)だったので、次年度も引き続き研修等に参加していく。防災士は1名資格を取得できた。</p> <p>13. 安全対策として正面玄関の電子錠の設置をした事で飛び出したりする事はなくなった。また、年度毎に暗証番号の変更はしていく。</p>
②	<p>1. 和太鼓演奏等を通して地域の行事に積極的に参加し、園での行事に地域の方を招き交流を深めます</p> <p>2. 子育て相談や園庭解放を継続で実施します</p> <p>3. フィールドワークをします(学生の受け入れ・職場体験の場の提供)</p> <p>4. HPや便りの作成、メディアへの対応等で個人情報の取扱いに注意します(同意書)</p> <p>5. 保育要録などの文書管理をおこないます(パソコンの入力統一化を徹底)</p> <p>6. 地域との関わり方の基本的な考えを文書化し、交流を図ります</p> <p>7. 個別に配慮が必要とされる児童の受け入れについて、専門機関との連携をもちます</p> <p>8. 児童の生活状況及び地域の状況も把握し子育て支援・学童保育の充実を図ります</p>	<p>1. 地域や商店街のイベントには積極的に参加。例年の事なので保護者にも定着してきている。園の行事にもサロン活動の方や地域、園児の祖父母の参加等、年々増えてきている。次年度も引き続き取り組んでいく。</p> <p>2. 園のHPを見たり、見学でもれび広場の情報を聞き参加する方が増え、子育ての悩みなどを相談されている。定期的に参加される方もいた。</p> <p>3. 宮崎学園短期大学だけでなく県外の大学生の受け入れもしてきた。職場体験も近隣の小・中学校から参加。また保育士再チャレンジやインターシップ、子育て支援員実習等も受け入れた。</p> <p>4. 行事等で子ども達の様子をHPで発信してきた。テレビや新聞掲載の際には、改めて保護者に掲載の承諾を頂き、個人情報の取扱いに注意してきた。</p> <p>5. 保育要録、日誌等はすべてパソコン入力、ウイルス感染防止対策の為USBの使用も禁止し、共有ファイルを使って入力の統一化を図った。バックアップシステムを導入した。</p> <p>6. 地域やサロン活動等のマニュアル化にはまだ至っていない。次年度は中央西地区社会福祉協議会との連携を図り、計画的に取り組んでいく。</p> <p>7. 発達面について個別に支援が必要だったり、成長過程で矯正シューズ等の着用が必要な場合は専門機関に繋ぎ詳細な説明を受けた。個々に応じて適切な指導や援助の仕方を学ぶ事で丁寧に対応する事が出来た。</p> <p>8. 学童保育の情報も周知され、入学前や長期休暇に数名の利用があった。今後も地域のニーズをしっかりと把握して取り組んでいく。</p>

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<p>9. HPを通して園の方針・事業計画等を発信すると共に情報公開の仕方を明確にします</p> <p>10. 老人クラブや各関係機関との連携をとりま</p>	<p>9. 入園式で全保護者にHPでの情報公開の内容を詳細に伝えた。今後も園便り等の文書で公開する内容等を伝えていく。</p> <p>10. 園便り(地域版)、回覧板等なので情報を地域に発信している。色々お世話を相定したりしながら、今後も連携の仕方を検討している。</p>

9 (HPを活用した情報発信等)	な状況を想定しにりしなから、今後も連携の力を検討していく。
<p>③</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 報、連、相を徹底し、全職員が連携し取り組める体系を構築します 2. 職員の自己評価を行い、職員一人ひとりが課題や新たな目標に気付き意識向上に繋がります 3. ラジオ体操などを日常に取り入れ、職員の気分転換や健康意識を図ります(腰痛や肩こり予防対策等) 4. 外部からの講師や、職員自身が講師となって特技を活かした研修会を行いリフレッシュを図ります 5. 家庭と仕事との両立のできる職場づくりをします(業務の計画性・勤務時間の配慮・相談しやすい環境づくり) 6. 仕事への喜びややりがいの感じられる職場づくりをします(職務分担の明確化・ojt の取組み) 7. フィールドワーク参加者へ福祉体験の喜び等を話す機会をもちます 8. 職員全体でそれぞれの立場を理解できるように環境づくりをします 9. 年度初めに年休計画を提出し、年休付与(取得状況等の定期的な確認)を把握し改善に努めます。 10. リーダー像を明確にする為のリーダー職育成の研修に参加後、全職員に明確化します(キャリアパス) 11. 話し合いの場での各職位やスキルに応じた業務内容を縦割り化します 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 職員会議録や文書等を回覧する時はチェック表を付けたが、人数が多い事も有りなかなか全職員への周知が難しかった。クラスリーダーからの報告も正確な情報が伝わらなかったため今後も情報の発信の 2. 第三者評価受審の結果として、各自の自己評価内容を全員に周知し、全職員で注意し合う体制が望ましいと言われたが、なかなか弱みを伝える事が出来なかった。今後も伝え方、改善の仕方などを検討していく。 3. ラジオ体操は毎日定着し、職員も健康意識が高まってきたようだ。ラジオ体操とともにリズム体操も組み合わせてしている事で、子ども達も楽しみながら体作りに取り組んでいた。 4. 羊毛フェルトの得意な職員が指導者になり教えている。出来た作品を見せ合ったり行事の看板等で披露した。 5. 小さい子どもがいる職員等には勤務時間の配慮をして、働きやすい環境を整えた。 6. 職務分担で各職員の得意な事が活かせるように、役割分担をした。 7. 話しやすい雰囲気になるように、年齢の近い職員が対応した。色々な話をしたり聞いたりする事で、身近に感じてもらった。 8. 年度当初、職員全員に職務分担表を配布、説明した事でそれぞれの立場は理解できたようだが、人数が足りない時など余裕がなくなり、落ち着いて保育が出来ない事もあった。 9. 年度初めに計画年休やアニバーサリー休暇を勧めた事で、職員同士の協力や理解を得られながら、長期休暇取得に繋がっていた。次年度も引き続き取り組んでいく。 10. リーダー職員がキャリアアップ研修に参加し、年度途中での園内研修で報告してきた。後半は感染症の拡大防止の為に文書配布での対応になった。 11. 各リーダー職員の役割は理解してきた。業務内容の縦割り化には至らなかった。今後は明確に示していく。

1) 保育園内行事

- ・保護者参加の誕生会(食事提供) ・防災、防犯訓練 (月1回実施) ・身体計測(月1回実施)
- ・うんどうあそび(週1回実施)

2) 地域貢献等行事

- ・資源物をグラートへ持っていく(障害者施設へ提供)(月2~4回実施) ・園周辺ゴミ拾い(年2回実施)

3) 職員行事等

- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2か月に1回実施) ・職員会、給食会議(毎月1回実施)
- ・安全点検(毎月1回実施)

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・園内外の防除殺菌(年6回実施) ・不審者対策訓練、消防設備点検(年2回実施)
- ・エレベーター点検(年4回実施) ・シェイクアウト一斉訓練(避難食試食) ・玩具消毒

2) 地域貢献等行事

- ・江平小・宮崎小学校の参観時に預かり保育年3回実施) ・交流室の開放(行政相談年9回実施)
- ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)

3) 職員行事等

- ・職員健康診断 (全員年1回実施) ・職員旅行(年1回) ・園内研修(年5回実施) ・法人内イベント参加
- ・法人内外研修参加 (10項目へ詳細を記載) ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/12	キャリアアップ研修	法人内	1名	9/11	コミュニケーションスキル	園外	1名
4/22	新入職員接遇研修	〃	3名	9/18.19	幼児教育研修(キャリアアップ)	〃	1名
4/26	施設長研修	〃	1名	9/19.20	障がい児保育研修(キャリアアップ)	〃	2名
5/14	社会福祉法人経営セミナー	園外	1名	10/4	乳幼児期の運動能力を学ぶ研修	〃	1名
5/15~17	子どもセミナー	〃	1名	10/7.8	保健衛生・安全対策(キャリアアップ)	〃	1名
5/21	福祉基礎知識習得	〃	16名	10/7.8	監事専門講座	〃	1名
5/23	ハラスメント対策 働きやすい職場をめざして	〃	1名	10/11.15	乳児保育(キャリアアップ)	〃	1名
6/14	普通救命講習会	〃	2名	10/15	幼保小連携公開保育	〃	2名
6/16	保育環境講座	〃	3名	10/17.18	マネジメント(キャリアアップ)	〃	1名
6/20	幼児教育の無償化について	〃	2名	10/21	児童福祉の職務体験から見た子どもの人権	〃	1名
6/24	宮崎福祉会意見交換会	法人内	1名	10/22.23	子どもは未来の原動力研修会	〃	2名
7/2	食の安心・安全研修	〃	1名	10/25	メンタルヘルス研修	法人内	1名
7/3	施設長勉強会(内部統制について)	法人内	1名	10/29.30	九州保育三団体青年部協議会大会	園外	2名
7/3~5	乳児保育担当研修会(キャリアアップ)	園外	1名	10/31	保幼小連携研修会	〃	1名
7/18	給食・保健衛生研修会	〃	2名	11/2.3	マネジメント(キャリアアップ)	〃	2名
7/21	全体研修(いのちと夢)	法人内	22名	11/6~8	全国保育所理事長、所長研修	〃	1名
7/24.25	記録技術研修	園外	1名	11/18	キャリアアップ研修②	法人内	1名
7/26	感染症研修	〃	1名	11/22	福祉サービス 苦情解決セミナー	園外	1名
8/1.2	災害時対応力強化研修	〃	1名	11/25	広報に関する意見交換会	法人内	1名
8/2.3	幼児教育大講習会	〃	1名	11/28	児童虐待防止研修会	園外	2名
8/5	経営セミナー	〃	1名	12/2~5	保護者支援、子育て支援研修(キャリアアップ)	〃	1名
8/9.10	保健衛生・安全対策(キャリアアップ)	〃	1名	12/20	宮崎県経営協セミナー	〃	1名
8/16.17	幼児教育造形研修会	〃	2名	1/18	県災害派遣福祉チーム員研修	〃	1名
8/19	保育園内部統制について	法人内	1名	1/24	男性職員研修	法人内	2名
8/24.25	保護者支援、子育て支援研修(キャリアアップ)	園外	1名	2/8.9	乳児保育(キャリアアップ)	園外	1名
8/27	広報に関する意見交換会	法人内	1名	2/21	宮崎県保育事業大会	〃	1名
8/27.28.9/4	防災士養成講座	園外	1名	2/25	災害時の社会福祉法人施設の使命について	〃	1名
9/7.8	九州保育団体合同研究集会	〃	2名	2/27	内部統制勉強会	法人内	3名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
------	----	----	------	----	----

ニチイ学館	2日間	2名	保育士支援センター	3日間	1名
宮崎市立宮崎中学校	3日間	2名			

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 1. 専門知識の習得、技術の向上のために、研修計画に沿った園内外の研修に参加し、保育の質を高められるよう努めます 2. 利用者、職員間の人権を尊重し、認識を深めるよう人権教育の具体的な取り組み(知識や経験の向上)を実施します 3. 経営理念・方針等を明確にし、全職員への周知徹底を図ります 4. 指針に沿った保育計画を作成し、「教育と擁護」のある活動を基本とし、温かく、丁寧な養育に努めます 5. 園の環境(階段・スロープの昇降)を利用し運動機能を高めさせます 6. 快適な環境を提供するためにさまざまな点を検討し、季節の移り変わりなども感じられる装飾を含め、より良い環境の実現に取り組みます 7. 危機管理マニュアル(災害・事故・防犯・感染症・衛生など)のもと、訓練・事例検討・見直し等周知し、職員の安全に対する意識を向上させます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 計画に沿った研修に、できる限り参加できるようにした。質の向上を意識し、受講した内容を全職員でより一層共有できるようにしていきたい。 2. 相手を尊重した関りや発言を責任をもってすることを意識して行動する。互いを思う気持ちを大切にしていきたい。 3. 周知する場を設ける。理念・方針に沿った行動が積極的にできるようにしていきたい。 4. 指針を基に、子どもに寄り添った計画を作成し、発達を援助し、生きる力を育てることを意識した保育を今後も努める。 5. 無理なく、段階をもって高めさせることができたので、引き続き安全面に配慮し発達させていきたい。 6. 季節を感じられる環境づくりを意識し努めた。今後も清潔な居心地の良い環境づくりに配慮していく。 7. 色々な危機を想定し訓練をする。事後反省もふまえ、今後活かしていく。園外活動も再検討し、安全に努めていく。
②	<ol style="list-style-type: none"> 1. 誕生会に誕生者の保護者を招いて、交流をします 2. 江平小・宮崎小の参観日に預かり保育を行い、小学校との連携を図ります 3. 自治会児童福祉部会との話し合い・研修等で連携をとります 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保護者の楽しみの行事でもあり、今後も実施する。個別に話をする時間もあるため、家庭での様子や子育ての思い、 2. 地域の民生委員の方々と一緒に活動をする。保育の内容・計画・準備をしていくことで、存在を定着させている。引き 3. 参加をすることで地域の情勢等を知ることができ、繋がりや園の様子等にも興味・関心をもってもらう。
③	<ol style="list-style-type: none"> 1. 職員間の人間関係を良好にし、円滑なコミュニケーションに取り組みます 2. それぞれの保育士の個を認め、良い面を更に伸ばし、保育士のやる気に繋がります 3. その時々に応じた保育を実践し、各職位に応じた業務内容とスキルを明確化します 4. 園児一人ひとりの気持ちの表現を、十分に受けとめてもらう権利を意識した保育を実践します 5. 実習生やボランティア等を積極的に受け入れ、仕事体験の喜び等を話す機会を持ち、保育士確保にも力を入れます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 意思疎通を図ることでコミュニケーションがとれるようになる。園の伝達事項も場や時間を考慮することで伝わるようになったので、今後も対策を考えていく。 2. 積極的に行動、活動ができる場を取り入れることで、公助する面も多々あった。今後もやる気に繋がってきたい。 3. 自覚をもって実践する場面も見られたが、スキルの明確化が浸透をしていない部分もあったため、明確化できるようにしていく。 4. 子どもの心に寄り添う保育に努めることを職員間でも確認し合う。今後も意識をした実践をする。 5. 乳児保育の楽しさ、大切さがこの機会に伝えられるように努めた。中学生からの保育士になりたいという感想は励まされる機会でもあった。

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/1	男鹿なまはげ来園	山形屋	全園児	11/13	ブーゲンビリア空港探検	園主催	5歳児
4/2	さくらランチ	園主催	〃	11/14	七五三詣り	〃	3・4・5歳児
4/6	入園・進級おめでとう会	〃	園児親子	11/16	保育参観日	〃	園児親子
5/9	こいのぼり運動会	〃	全園児	11/22	海幸山幸	〃	5歳児
6/6	歯科健診	〃	〃	11/30	ひむかかると	ひむかかると協会	年長児
6/8	親子遠足	〃	園児親子	12/7	保育参観日	園主催	全園児
6/19	梅干し・梅シロップ作り	〃	4.5歳児	12/11	サンクスコンサート	〃	〃
6/29	田植え	〃	3・4・5歳児	12/17	餅つき	〃	〃
7/2	プール開き	〃	全園児	12/20	クリスマスパーティ	〃	〃
7/6	夕やけ祭り	〃	園児親子	12/21	工業高校生ふれあい	工業高校	3・4・5歳児
7/24	水かけ地蔵まつり	善寺	5歳児	1/10	鏡開き	園主催	全園児
8/23	ソーメン流し	園主催	3・4・5歳児	1/15	大淀小学校交流	〃	5歳児
8/30	プール納め	〃	全園児	2/3	豆まき(節分)	〃	全園児
9/3	自衛消防訓練	〃	〃	2/8	春まつり(発表会)	〃	園児親子
9/13	お月見団子作り	〃	5歳児	2/12	エコマザー(エコ活動)	〃	2・3・4・5歳児
10/9	交通安全教室	交通安全協会	3・4・5歳児	2/18・21	大淀中学校2年生触れ合い	大淀小学校	全園児
10/16	青島の旅	園主催	5歳児	3/3	ひな祭り	園主催	〃
10/17	食べきり宣伝キャラバン	〃	3・4・5歳児	3/9	クッキー作り	〃	5歳児
10/26	親子ふれあい運動会	〃	園児親子	3/10	お別れ遠足&パーティ	〃	全園児
11/1	芋ほり 動物園	すみよし・園	5歳児	3/14	卒園・修了式	園主催	園児親子
11/9	イオンモールXmas獅子舞	地域	5歳児親子				

<月例行事>

1) 保育園内行事

- ・誕生会、弁当の日、身体測定、避難訓練(月1回実施)
- ・スイミング(3.4.5歳児希望者 月2回)
- ・硬筆(5歳児、1～3月、毎週水曜日実施)
- ・スポーツ教室(2.3.4.5歳児 月2回実施)
- ・英語で遊ぼう(4.5歳児・月2回実施)
- ・獅子舞伝授(年20回実施)

2) 職員行事等

- ・職員会、給食検討会、遊具・安全点検(月1回実施)
- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施)

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・園外保育
- ・クッキング保育(年3回実施)
- ・食育(野菜作り)
- ・宮崎大好き活動
- ・健康診断(年2回実施)
- ・尿検査、歯牙検診(年1回実施)
- ・児童プール利用(年5回実施)
- ・園舎内外消毒(年6回実施)
- ・砂場消毒
- ・植木消毒
- ・絵本貸出

2) 地域貢献等行事

- ・ボランティア・実習生・体験学習受入れ(11項目へ詳細を記載)

3) 職員行事等

- ・職員健康診断(全員年1回実施)
- ・職員旅行(20名参加、年1回実施)
- ・福祉まつり参加
- ・防犯訓練(不審者対策訓練年1回実施)
- ・法人内イベント参加
- ・研修報告
- ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)
- ・ゴミ拾いウォーキング
- ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/12	キャリアアップ研修	法人内	1名	5/14	社会福祉法人経営セミナー	園外	1名
4/19	正規職員視察研修	〃	1名	5/14	子ども遊び研修	〃	1名
4/22	新入職員研修	〃	1名	5/15～17	子ども環境サミット	〃	1名
4/26	管理監督者研修	〃	1名	5/23	判例から学ぶ労務管理のポイント	〃	1名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
5/28	幼児児童水泳指導者研修会	園外	1名	10/17・18	マネージメント研修	園外	1名
6/11～13	全国私立保育園研究大会	〃	2名	10/22・23	子どもは未来の原動力研修	〃	2名
6/11	法人一般研修	法人内	1名	10/25	保育の現場における安全管理研修	〃	1名
6/24	宮崎福祉会意見交換会	〃	1名	10/25	メンタルヘルス研修	法人内	1名
7/3	施設長勉強会(内部統制について)	〃	1名	10/31	幼保小連携研修会	園外	2名
7/11～13	九州保育3団体研究大会	園外	1名	11/1	チーム力を高めるコミュニケーション研修	〃	1名
7/21	全体研修会	法人内	13名	11/6・8	全国理事長・所長研修	〃	1名
7/24～25	社会福祉施設経営実務セミナー	園外	1名	11/6	公開保育	〃	1名
7/26	宮崎県子どもエコチャレンジ指定研修会	〃	1名	11/14	児童虐待防止講演会及び研修	〃	1名
8/2	宮崎地区人権・同和教育研究大会	〃	1名	11/18	キャリアアップ研修	法人内	1名
8/5・6	ワンダーサマー研修	〃	1名	11/25	広報に関する意見交換会	〃	1名
8/5	宮崎県経営教セミナー研修	〃	1名	11/28・29	第5回九州図画工作美術教育研究大会	園外	1名
8/16～17	宮崎県幼児教育造形大会	〃	2名	12/2・4	保護者支援 子育て支援研修	〃	1名
8/19	保育園施設長勉強会(内部統制)	法人内	1名	1/18	宮崎県災害派遣福祉チーム員研修	〃	2名
8/20	宮崎市保幼小連兼研修会	園外	1名	1/22	発達障がい研修	〃	1名
8/27	広報に関する意見交換会	法人内	1名	1/24	男性職員研修	法人内	2名
9/11	衛生管理者研修	園外	1名	1/28	子どもエコチャレンジ研修	園外	1名
9/18～19	幼児教育研修	〃	1名	1/31～2/1	食育・アレルギー対応キャリアアップ研修	〃	1名
9/28・29	食育アレルギー研修	〃	1名	2/6	保健衛生 安全対策研修	〃	1名
10/4	乳幼児期の運動能力を学ぶ研修	〃	1名	2/6・7	保健衛生 安全対策研修	〃	1名
10/7～8	監事専門研修	〃	1名	2/21	宮崎県保育事業研究大会	〃	3名
10/11・15	乳児保育研修	〃	1名	2/27	内部統制勉強会	法人内	2名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎学園短期大学	6/7	4名	福岡子ども専門学校	10/21～11/1	1名
九州保健福祉大学総合医療専門学校	8/27～29	1名	宮崎学園短期大学	11/5～18	2名
九州女子短期大学	9/2～12	1名	保育士再チャレンジ	10/10	1名
宮崎学園短期大学	9/4～5	1名	宮崎工業高校	12/21	5名
宮崎学園短期大学	8/18・19 2/17～3/2 9/18.19	各2名	高齢者スキルアップ就職促進事業	7/30	4名

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 1. 全員がいろいろな研修に参加できるような体制をつくりスキルアップを図ります 2. 定期的な園内研修・研修報告を行います 3. 発達段階に応じた遊具・環境を整えます 4. 遊具・室内の定期的な点検・消毒を行い安全、清潔を保ちます 5. 災害計画を周知徹底し、全職員が理解を深め、様々な災害を想定した訓練を定期的に行っていきます 6. 清掃の手順はマニュアル化し、室内・遊具などを清潔に保ちます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. キャリアアップ研修受講確認を行い参加。保育実践研修に参加し保育の幅を広げ 質の向上につなげて行くことが叶わず来年に引き継ぐ。 2. 園内研修は実施できた。研修報告については書面で報告はしっかりとできたが口頭での報告は、時間の関係で限られていたため計画的に報告時間を設ける。 3. 手作りおもちゃの作成を行い 子どもの発達を促すことを丁寧に考え、手作りおもちゃをの工夫が職員間で出来ていた。 4. 0・1クラスは毎日消毒・点検を行った。他のクラスも定期的に丁寧にを行った。 5. BCP委員を決め勉強会に参加し園内研修で報告を行った。委員を中心に地域避難場所確認、訓練を行った。 6. マニュアルを作成し安心安全に努めた。不足部分については職員間で話し合いの回数を増やしていく。

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
	7. 感染症ガイドラインを感染の予防・拡大防止に努めます 8. 園内環境設定に心がけ、子ども送迎時に保護者へ心地よい音楽とことばかけで支援を行います 9. 評価結果を受け改善に努めます 10. 結果や改善点を公表します	7. ガイドラインについて職員に周知した。 8. 保護者の心を癒す効果大の曲を流し、笑顔で迎え優しい言葉がけをした。信頼関係づくりに繋がった。 9. 評価について問題点の確認・見直し園内研修を行った。今後も定期的に確認を行っていく。 10. 評価を全職員で確認し課題点については真摯に受け止め改善に努める。
②	1. 園庭開放デーを設けます 2. 天神山の清掃日を設けます(月1回子どもと共に清掃活動を行います) 3. 地域にある施設との交流をします(施設訪問) 4. 地域の祭りや行事に参加します(天満宮他) 5. 花育で季節の草花を植え飾り、豊かな心を育てます 6. 園便り・行事のポスターなどを公民館に掲示してもらいます 7. ホームページで園の取り組みや子育て情報などを発信します 8. 災害時など地域の避難所として開放します 9. 災害時地域に貢献できるよう食料の備蓄をします	1. 少人数であったが喜んで来園、子育て相談に繋がった。相談場所の確保が難しい。 2. 天神山ちびっ子守り隊と命名し3・4・5歳児の月1回の活動として定着した。地域とのつながりが深まった。 3. 老人施設のため感染症等で交流が延期となった。慎重に交流を行う方向で話し合いを進めている。 4. 天満宮 水子地蔵尊 花まつり等参加し地域のつながりを深めた。今後も参加を続ける。 5. 地域の方々と天神山の花植えを行い、支えられ郷土愛を育む活動となった。 6. 谷川自治会に加入し毎月 配付 掲示をして頂いた。 7. 係を決め毎月更新を行った。 8. 災害時を考え、地域とのつながりを深める交流に心がけた。宮崎天満宮、妙経寺、善栖寺交流、中村えびす神社交流を行った。 9. 賞味期限の確認を行い、備蓄品の増量を行った。不十分であるため増やしていきたい。
③	1. 職員同士がコミュニケーションを図るため話し合い等、定期的に行う工夫をします 2. 働きやすい職場作りに努めます 3. リーダー研修に参加し役割を理解しリーダー同士の話し合いの場を確保します 4. 職員会・リーダー会での内容については、必ず伝達をする体制をつくり連携を強化します 5. 毎朝のラジオ体操をで職員の健康管理を行います 6. 相手を思い心温かな雰囲気づくりを目指します 7. 理念を再確認し求められる職員像について明確化し、共通理解を図ります	1. 職員会の工夫、参加者の配慮等を行った。職員から提案を受け職員の良いところを褒め合うカードを渡す等工夫を行った。 2. 明るい職場、互いを認め合うことを心がけ、ピンクのハートカードを記入しプレゼントし合い喜びを味わえるようにした。来年は回数を増やす。 3. リーダーとしての自覚を持つためリーダー会議を行った。時間を作り回数を増やす。 4. 会議後は伝達を行い印鑑を押すことにした。リーダー会議後も必ず伝達を行った。今後、全員での職員会の回数を増やしていく。 5. 毎日朝子ども達・全職員で行う。調理員も毎日できるよう声掛けをしていく事が課題。 6. 丁寧な言葉で、互いを思いやる言葉で関わる。意見のすれ違いが生じた時等工夫し配慮を要する時もあった。 7. 園内研修時に伝える。繰り返し伝えていく必要がある。

5/17	米作り体験～種もみ蒔き	園主催	5歳児	11/15	秋の味覚を食べよう	園主催	全園児・保護者
5/22	交通安全教室	〃	5歳児	11/17	東大宮コミュニティーセンターまつり	東大宮コミュニティーセンター	5歳児・保護者・地域
5/24	地域ふれあい交流会	〃	4.5歳児	11/25	地域交流～芋ほり収穫体験	地域	4・5歳児
5/29	お花見ハイキング	〃	全園児・保護者	11/29	みかん狩り	園主催	5歳児
6/1	保育参加日	園主催	全園児	12/14	生活発表会	〃	全園児・保護者
6/19	宮崎東小学校ふれあい交流会	小学校	全園児	12/20	餅つき	〃	全園児・保護者
6/24	米作り体験～田植え	園主催	5歳児	1/14～	保育参加週間（17日迄）	〃	〃
7/1	プール開き	〃	全園児	1/20	宮崎東小学校ふれあい交流会	小学校	全園児
7/5	七夕会	〃	全園児	1/28	海幸山幸列車の旅	園主催	5歳児
8/10	波島まつり	地域	5歳児・保護者・地域	1/29	コスモランド教室	科学技術館	4歳児
8/30	プール納め	園主催	全園児	1/31	宮崎東小学校ふれあい交流会	小学校	4・5歳児
8/31	夕べのつどい	〃	全園児・保護者・地域	2/3	豆まき	園主催	全園児
10/5	家族ふれあい運動会	〃	全園児・保護者・地域	2/5	お花見ハイキング	〃	3～5歳児
10/28	地域ふれあい交流会	園・地域	全園児	2/12	縄跳び大会	〃	2～5歳児
11/6	青島探検	園主催	4歳児	3/7	卒園式	〃	5歳児・保護者
11/12	皇寿園交流会	皇寿園	5歳児				

<月例行事>

1) 保育園内行事

- ・誕生会、弁当の日、発育測定、防災・防犯訓練(月1回実施)
- ・英語で遊ぼう(4.5歳児・月2回実施)
- ・スイミング(3.4.5歳児希望者・月2回実施)
- ・和太鼓(5歳児 毎週木曜日実施)
- ・体育あそび(3、4、5歳児 毎週木曜日)
- ・ダンス(毎週水曜日実施)

2) 職員行事等

- ・職員会、安全点検(月1回実施)・園内研修(年4回実施)
- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施)

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・食育活動(米作り体験)
- ・内科健診(年2回実施)
- ・ペットボトルキャップリサイクル活動
- ・尿検査、歯科検診、ぎょう虫検査(年1回実施)
- ・絵本貸出し(通年実施)

2) 地域貢献等行事

- ・園庭開放(毎週火曜日実施)
- ・地域公民館内のごみ拾い(年2回実施)
- ・地域老人クラブとの交流(年2回実施)
- ・デイサービスセンター皇寿園との交流
- ・火の用心呼びかけ活動
- ・ボランティア・実習生・職場体験受入れ(11項目へ詳細を記載)

3) 職員行事等

- ・法人内イベント参加
- ・職員健康診断(全員年1回)
- ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)
- ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)
- ・職員旅行(19名参加、3コースで実施)
- ・地域のごみ拾い(年1回実施)

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/12	キャリアアップ研修	法人内	1名	6/11	一般研修	法人内	2名
4/22	新人職員研修	〃	1名	6/14	乳児の発達に応じた保育内容	園外	1名
4/26	管理監督者研修	〃	1名	6/16	保育環境講座	〃	5名
5/14	こども遊び研修	園外	1名	6/18	普通救命講習	〃	3名
5/14	社会福祉法人経営セミナーⅠ	〃	1名	6/19	チーム力を高めるコミュニケーション研修	〃	1名
5/18	運動会実技研修会	〃	2名	6/24	乳幼児の発達に応じた保育の中の食育	〃	2名
5/21	アプローチカリキュラム作成にあたって	園内	18名	6/24	宮崎福祉会意見交換会	法人内	1名
5/21	福祉の基礎知識習得研修	園外	1名	6/28	部下のやる気を伸ばすコーチング研修	園外	1名
5/23	判例から学ぶ労務管理のポイント	〃	1名	7/2	福祉施設における食の安全安心研修	〃	1名
5/28	子どもへの暴力防止ためのプログラム	園内	18名	7/3	施設長勉強会(内部統制について)	法人内	1名
6/11～13	全国私立保育園研究大会	園外	2名	7/9	衛生管理セミナー	園外	2名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
7/9～10	発達障害者支援者スキルアップ研修	園外	1名	10/7～8	監事専門講座	園外	1名

7/18	給食保健研修	〃	2名	10/11・15	キャリアアップ研修～乳児保育	〃	1名
7/21	全体研修会	法人内	18名	10/17	マネジメント研修	〃	1名
7/22～24	乳児保育担当者研修	園外	1名	10/25	メンタルヘルス研修	〃	1名
7/24～25	社会福祉施設経実務研修	〃	1名	10/26～27	キャリアアップ研修～幼児教育	〃	1名
7/25	問題解決能力スキルアップ研修①	〃	1名	11/18	キャリアアップ研修	法人内	1名
7/26	問題解決能力スキルアップ研修②	〃	1名	11/25	広報に関する意見交換会	〃	1名
7/30	特別支援連絡会	〃	1名	12/9	子どもの理解と保護者支援	園外	1名
7/31	救急救命研修	園内	12名	12/10	職場のハラスメント研修	〃	1名
8/16～17	宮崎県幼児教育造形研修会	園外	2名	12/16～17	キャリアアップ研修～保健衛生・安全対策	〃	1名
8/5	経営協セミナー	〃	1名	12/21～22	キャリアアップ研修 保護者支援・子育て支援	〃	1名
8/19	保育園施設長勉強会(内部統制)	法人内	1名	1/18	災害派遣研修	〃	1名
8/24～25	キャリアアップ研修 保護者支援・子育て支援	園外	1名	1/22	発達障害研修	〃	1名
8/27	広報に関する意見交換会	法人内	1名	1/24	男性職員研修	法人内	2名
9/4～6	キャリアアップ研修 保護者支援・子育て支援	園外	1名	1/28	エコチャレンジ研修	園外	1名
9/11	風通しの良い職場づくりのためのコミュニケーションスキル	〃	1名	2/4	コーチング研修	〃	2名
9/5～6	キャリアアップ研修～保育実践	〃	2名	2/5	これからの保育に必要なもの	〃	1名
9/18～19	キャリアアップ研修～幼児教育	〃	2名	2/8～9	キャリアアップ研修～乳児保育	〃	2名
9/19～20	キャリアアップ研修～障がい児	〃	1名	2/21	宮崎県保育事業大会	〃	1名
9/28～29	キャリアアップ研修～食育アレルギー	〃	1名	2/27	マネジメント研修	〃	1名
10/7～8	キャリアアップ研修～保健衛生・安全対策	〃	1名	2/27	内部統制勉強会	法人内	2名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
東大宮中学校～体験学習	6/25～26	7名	ニチイ～子育て支援員研修実習	10/10～11	3名
向陽園～職場実習	9/2～13	1名		10/17～18 10/23～24	各3名
宮崎学園短期大学～ボランティア	9/9～13	2名	宮崎学園短期大学～保育実習	11/5～18	2名

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 個人の尊厳を守る重要性について認識を深め、個人情報をきちんと管理しているか定期的に見直しをします 年度初めに利用者との個人面談を行い、園の方針・姿勢を伝え理解を得ます 虐待、身体拘束等を容認せず、身体に異常が見られるときは写真に残したり記録したりしておくなどして県警機関へ知らせます 園内研修を定期的に行い、園の方針や理念等を確認します 防災訓練をマニュアル・計画に沿って実施し、対策の見直し・改善をします 子どもたちが季節感や安らぎを感じられるような環境づくりをします 定期的に安全点検・整備を行い事故防止に努めます 	<ol style="list-style-type: none"> 個人情報取扱い等、職員会や情報提供時に引き続き知らせていき、意識付けを行っていく。 園への意向を聞くとともに、事業計画を見せながら、方針・事業について説明を行った。計画書を作成している事に驚かれる保護者もいて園に対してより一層関心理解を示す保護者もいた。 児童虐待のマニュアルの見直しを行った。気になる子どもがいたので、その都度、写真に残し記録した。関係機関に相談して様子を見た。これからも引き続き見逃すことのないよう対応していく。 年度初めに全職員で方針・理念の読み合わせを行い、皆が同じ基準で保育していけるよう確認しあった 地震・津波の際、園を避難所として考えていたが、園が倒壊した時を考えて対策の見直しをした。マニュアルの改善を行うとともに2次避難先へ避難訓練を行っていきたい。 熱帯魚水槽のメンテナンスを行った。子どもたちも今まで以上に関心を示すようになり安らぎの場になっている。 整備が不十分などところがある。急ぎ、改善していく。

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
	8. 研修等に積極的に参加し、研修報告⇒実践⇒改善点を見つけます	8. 年間を通して、全職員がキャリアに応じた研修に参加した。これからも計画的に進めていきたい。

<p>① 9. 個々の資質の向上と共に集団のレベルアップを図るため、園内研修・検討会を行います</p>	<p>9. 専門の講師を招いて虐待・救急救命の園内研修を行った。虐待防止については、保護者にも参加してもらった機会も一緒に共有しあうことができた。</p>
<p>1. 地域の合同訓練に参加したり、近隣の災害避難所として受け入れ体制を整えます</p> <p>2. 園庭開放の案内を行い充実させ気軽に利用してもらえるようにし、子育てサロン(支援、相談の場)へと繋げていきます</p> <p>3. 地域のイベントや活動に積極的に参加します</p> <p>4. ペットボトルキャップ回収を通して、子どもと共にエコ活動に取り組みます</p> <p>② 5. 施設で開催する行事等へ利用者のみならず、地域の人々への参加を呼び掛けます</p> <p>6. 地域の特徴を生かした琉球舞踊や、伝承遊びを教えてもらい地域とつながりを持ちます</p> <p>7. 定期的に行事、園での取り組みがわかる内容の情報誌を作り、地域の回覧板に載せてもらい波島保育園をアピールしていきます</p> <p>8. 年に数回、波島公民館のごみ拾いをします</p>	<p>1. 災害避難所として周知はしているが、受け入れ体制は(食料等)不十分と感じる。</p> <p>2. 案内・アピールはしているが、利用者は2名だけだった。引き続き、いつでも利用してもらえるよう案内・支援準備をしていく。</p> <p>3. 地区の夏祭りや、東大宮コミュニティーセンター祭りに参加した。引き続き要望があれば色々な活動に参加していく。</p> <p>4. 地域・保護者の協力があり、たくさんのキャップを回収することが出来た。散歩をかねて届けに行くのも楽しみで、喜んでエコ活動が行えている。</p> <p>5. } 夏祭りや運動会、秋の味覚を食べよう会等 地域の方々を招いて参加してもらった。夏祭りでは地域のエイサー同好会の方に毎年来てもらって、保護者とも地域の</p> <p>6. } つながりが広がっている。また、地区 敬老者との交流を年2回行った。地域の方も楽しみにしていて次に交流する計画を進んで立てて下さるなどとても和やかに交流ができています。</p> <p>7. 去年に引き続き行った。地域の人から、台風の後、「大丈夫でしたか。お手伝いしましょうか？」と声をかけてもらい、少しずつ関心をもってもらえるようになったように感じる。</p> <p>8. 園児と一緒に、ごみ拾いを年2回行った。通りがかりの人が笑顔でみていたり、「ありがとう」と声をかけてもらったりした。</p>
<p>1. 基本理念や保育方針・園の方針園の方針を全職員に伝え理念を意識し、理解し共有していきます</p> <p>2. 職員会などを通して理念がずれないように確認し合い意識を高めます</p> <p>3. 職員会、園内研修などを通して情報交換し合いそれぞれが自分の役割を意識し、お互いを認め合い協力し合っています</p> <p>4. 誕生会、園外遠足など、調理士を交え交流を図るとともに、食の大切さを共有します</p> <p>5. 法人内の保育園の見学、情報交換し合える機会をつくります</p> <p>③ 6. 研修に参加し、人間性と専門性の向上を図り自己研鑽に努めるようにします</p> <p>7. 新人職員の育成として、悩みや疑問を相談しやすいように年齢の近い職員に指導に当たらせ、その職員の育成を中堅保育士が行い、さらに、みんなで支え合いフォローアップしていきます</p> <p>8. 毎朝ラジオ体操等を行い健康づくりをしています</p> <p>9. 休暇を取得しやすい雰囲気づくりを心掛け、みんなで支え合う働きやすい職場づくりに努めます</p>	<p>1. } 年度初めに、読み合わせを行い、職員で共通理解をするように努めた。職員会の都度、読み合わせを行い、再確認を行った。</p> <p>2. }</p> <p>3. 報告会をしたり園内研修として、情報交換をしたり、話し合いをして共有を行った。園に合わせて活かせるところは改善を加え取り入れていった。</p> <p>4. 調理師も一緒に給食を食べたり、園外散歩に出かけたりして園児との交流・食の提案・指導を保育士と一緒に考え行った</p> <p>5. 施設長同士は、情報交換が定期的に行えたが、職員については、見学、情報交換する機会を設けることができなかった。</p> <p>6. キャリアに応じた研修や希望を聞いて研修に参加するようにした。園の課題をみつけて園内研修を行った。</p> <p>7. 保護者からの苦情が多々続いたり、支援が必要と思われる園児の事で担当保育士は悩み、涙を流すこともみられたが、皆で対応を何度も話し合った。複数で保育にあたるなどして負担を軽減した。また声をかけたりしてみんなで励ましあい乗り切る事ができた。</p> <p>8. 午前、午後とラジオ体操を実施した。自主的に行えていない。</p> <p>9. 出来るだけ、希望通りに休みを入れるようにした。休みの前後は挨拶を交わしあい、お互い様の気持ちで気持ちよく働けたと思う。</p>

＜住吉中央保育園＞

1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和32年3月8日 2) 利用定員 70名
- 3) 概要 旧住吉村社会福祉協議会の運営で住吉地区に最初に発足し、昭和32年旧住吉村の宮崎合併に伴い本会寄付運営が移管された。老朽化等により、昭和58年11月26日日本船舶振興会の補助を受け、宮崎市住吉支所跡に移転改築された夢のあるユニークな近代的設備である。樹木に囲まれた高台で環境に恵まれている。平成27年4月に待機児童解消対策の一環として利用定員を70名に変更。

2. 職員に関する事項

施設長… 藤久保好子 主任保育士… 大野直人 保育士… 19名 調理員… 2名 その他… 2名
(内パート5名)

3. 各種事業に関する事項

- 1) 保育園利用状況 ・3月入所率 120 % ・年間入所率 118 %

区分		月												合計(名)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
①	標準	45	45	45	46	45	43	44	42	42	42	42	41	522
	短時間	2	2	2	1	2	4	3	3	3	3	3	4	32
②	標準	27	27	28	29	28	28	28	28	27	26	26	25	327
	短時間	1	2	1	0	1	1	1	1	2	3	3	4	20
③	標準	3	3	6	6	7	7	8	10	10	10	10	10	90
	短時間	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
合計	標準	75	75	79	81	80	78	80	80	79	78	78	76	939
	短時間	4	5	3	2	3	5	4	4	5	6	6	8	55

※ ①は2号定員(3歳以上児)、②は3号(1.2歳)、③は3号(0歳)

2) 延長保育事業

- 標準 1日平均 3名 (午後6時～7時まで)

3) 一時預かり保育事業・年間延利用者数 248名

4) 子育て支援事業

- 実施回数 年間16回実施 ・利用者数 年間延利用者数 110名
- * 月1回のニコニコ広場～11回実施 * 招待交流～4回実施(こいのぼり運動会、人形劇夕涼み会、にこにこ運動会)
- ・園庭開放 50名位 (毎週月・木・土実施)

5) 学童保育事業 ・年間延利用者数 1,463名

6) 育児相談事業 ・相談内容 ・子育ての不安 ・育児疲れ ・家庭・夫婦間の問題 等の相談

4. 退所児童に関する事項

- 1) 退所状況 ・年間退所者数 2名 2) 退所理由 ・市外への転居

5. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 令和元年5月30日、12月16日
- 2) 宮崎市指導監査 令和元年7月17日 ・指摘事項 なし

6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	664,000 円	延長保育促進事業補助金	300,000 円
一時預かり保育事業補助金	1,600,000 円	地域活動補助金(学童)	500,000 円

7. 寄付金収入 なし

8. 施設整備等に関する事項

- ・遮熱テント購入 ・パソコン(6台)購入 ・樹木剪定 ・テラスオーニングモーター交換
- ・プールフェンス取り替え工事 ・照明器具LED改修工事

9. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/6	入園・進級式	園主催	園児・保護者	4/25	こいのぼり運動会	園主催	園児・地域の方
4/17	春と遊ぼう・天神山散策交流	〃	園児	5/7	いちご狩り	地域農園	〃

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
-----	-----	----	------	-----	-----	----	------

5/16	園児健康診断(5.10月)	園主催	園児	10/31	ハロウィンイベント	園主催	園児
5/17	おひさま保育園交流	〃	園児・他園	11/2	収穫祭	地域主催	園児・保護者
5/23	花しょうぶ観賞	〃	園児	11/2	米穂夢・収穫祭参加	〃	園児・保護者・地域
5/27	歯科検診	〃	〃	11/7	キッズキッチン	ベジフル	園児
6/9	奉仕作業(6月・9月)	〃	職員・保護者	11/9	親子遠足(市民の森)	園主催	園児・保護者・学童
6/29	田植え体験(米穂夢参加)	地域主催	園児・保護者・地域の方	11/15	七五三参り	〃	園児
7/5	住之江荘七夕交流会	施設主催	園児・入居者	11/15	みかん狩り	〃	園児
7/6	夕涼み会	園・保護者会	園児・保護者・地域	11/16	住吉文化祭参加	地域主催	園児・地域・保護者
7/9	プール開き	〃	園児	11/19	人形劇鑑賞(交流)	園主催	園児・姉妹園・地域
8/9	ソーメン流し	園主催	園児・学童・1年生	11/25	インカニャン演奏会	〃	園児・姉妹園
8/10	住吉夏祭り参加	地域主催	園児	12/7	わくわくドキドキ発表会	〃	園児・保護者・学童
8/23	げんき!げんき焼肉パーティー	園主催	園児・学童	12/12	もちつき大会	〃	園児・保護者・地域の方
8/26	地域貢献清掃	〃	職員・園児	1/14	保育参加週間(~17日)	〃	園児・保護者
8/31	保育参加・アユのつかみどり	園・保護者会	園児・保護者・学童	1/23	「海幸・山幸」電車の旅交流	〃	園児・姉妹園児
9/10	総合防災訓練	園主催	園児	2/3	豆まき交流	〃	園児・祖父母・地域の方
9/12	レインボー慰問交流	施設主催	園児・入居者	2/4	姉妹園お茶会交流	広原保育園	姉妹園
9/13	お月見団子作り	園主催	園児	2/20	萩の台公園遠足	園主催	園児
9/19	住之江荘スマイル訪問交流	施設主催	園児・入居者	2/25	住吉小学校見学参観	住吉小学校	園児
10/6	住吉福祉まつり参加	地域主催	園児・保護者・地域	3/6	お別れ会	園主催	園児
10/12	にこにこ運動会	園主催	園児・保護者・学童・地域	3/14	卒園・修了式	〃	園児・保護者
10/23	交通安全指導	交通安全協会	園児	7月~9月	保護者面談	〃	全保護者
10/30	いもほり(招待)	地域主催	園児・地域				

<月例行事>

- 1) 保育園内行事
 - ・誕生会(保護者招待)・防災・防犯訓練、身体計測(月1回実施)
 - ・英語で遊ぼう(3.4.5歳児 月3回実施) ・スポーツ教室(3.4.5歳児 月2回実施)
 - ・ホームデイ(第3水曜日実施) ・スイミング(希望者 月2回実施) ・文字(1~3月)
- 2) 地域貢献等行事
 - ・園庭開放(月・水・土実施)
 - ・遊びにいらっしゃい! にこにこ広場(子育て支援 月1回実施)
- 3) 職員行事等
 - ・全体職員会(月1回実施) ・リーダー会(月4~5回実施) ・ノー残業デー(第2水曜日)

<随 時>

- 1) 保育園内行事
 - ・園外保育
 - ・フッ化物洗口
 - ・エコ活動
 - ・保護者会役員会
 - ・ママ楽カラ弁の日
 - ・砂場・植木・園舎内消毒
- 2) 地域貢献等行事
 - ・地域交流
 - ・ボランティア
 - ・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)
 - ・施設の地域への提供
 - ・地域清掃
- 3) 職員行事等
 - ・保育園イベントプロジェクトチーム活動(年9回実施)
 - ・研修報告、法人内イベント参加
 - ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)
 - ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)
- 4) その他
 - ・保護者個別面談(7~8月実施)

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/12	キャリアアップ研修①	法人内	1名	6/11	一般研修	法人内	2名
4/19	正規職員研修	〃	1名	6/13~14	機能するキャリアパス構築と 人材育成のための活用研修	園外	1名
4/22	新入職員研修	〃	4名	6/14	普通救命講習会	〃	2名
4/26	管理経営者研修	園外	1名	6/16	保育環境講座	〃	1名
5/14	経営者セミナー	〃	1名	6/20	幼児教育無償化に係る説明会	〃	2名
5/14~16	障がい児研修	〃	1名	6/24	宮崎福祉会意見交換会	法人内	2名
5/18	運動会実技研修	〃	2名	7/2	福祉施設における食の安全・安心研修	園外	1名
5/23	ハラスメント対策	〃	1名	7/3	施設長勉強会(内部統制について)	法人内	1名
5/30~31	新任職員スタートアップフォローアップ研修	〃	1名	7/17	職場で起こりやすい適応障害・うつ病	園外	1名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
7/17~18	キャリアパス チームリーダー研修	園外	1名	10/25	メンタルヘルス研修	法人内	2名
7/18	給食・保健衛生研修	〃	2名	10/26~27	キャリアアップ研修 幼児教育	園外	1名

7/21	宮崎福祉会 全体研修	法人内	全職員	10/28～29	新任職員スタートアップフォローアップ研修	〃	1名
7/22～24	乳児保育担当者研修会	園外	1名	10/30～31	キャリアパス研修	〃	1名
7/24～25	社会福祉施設経営実務セミナー	〃	1名	11/1	チーム力を高めるコミュニケーション研修	〃	1名
8/1～2	災害時対応力強化研修	〃	1名	11/12～13	BCP(事業継続計画)研修	〃	1名
8/19	保育園施設長勉強会(内部統制)	法人内	1名	11/14	幼児献立作成会	〃	1名
8/20～21	キャリアパス 中堅職員研修	園外	1名	11/14～15	キャリアパス研修	〃	1名
8/22	保幼小連携(接続期カリキュラム)研修会	〃	1名	11/18	キャリアアップ研修②	法人内	1名
8/22～23	キャリアパス チームリーダー研修	〃	1名	11/25	広報に関する意見交換会	〃	1名
8/24～25	キャリアアップ 保護者支援・子育て支援	〃	1名	11/26～27	キャリアパス研修	園外	1名
8/27	広報に関する意見交換会	法人内	1名	11/28	児童虐待防止研修	〃	2名
8/27～28	保健衛生・安全対策	園外	1名	12/16～17	キャリアアップ 保健衛生・安全対策	〃	1名
8/28～30	幼児教育研修	〃	1名	12/20	宮崎県経営協セミナー(後期)	〃	1名
9/4	保健衛生・安全対策	〃	1名	12/21～22	キャリアアップ 保護者支援・子育て支援	〃	1名
9/4	福祉従事者が地域とのつながりを考える研修	〃	1名	1/17	メンタルヘルス研修	〃	1名
9/5～6	キャリアアップ 保育実践	〃	1名	1/18	宮崎県災害派遣福祉チーム員研修	〃	1名
9/11	風通しの良い職場づくりのための コミュニケーションスキル	〃	1名	1/22	発達障がい研修	〃	1名
9/12～13	キャリアパス 中堅職員研修	〃	1名	1/24	男性職員研修	法人内	2名
9/18～19	キャリアアップ 幼児教育研修	〃	1名	1/28	こどもエコチャレンジ認定指定施設交流研修会	園外	1名
9/19～20	キャリアアップ 障害児保育	〃	1名	2/4	部下のやる気を伸ばすコーチング研修	〃	1名
9/28～29	キャリアアップ 食育・アレルギー対応	〃	1名	2/10	職場のハラスメント対策セミナー	〃	1名
10/7～8	監事専門講座	〃	1名	2/21	宮崎県保育事業研究大会	〃	2名
10/11～12,15	キャリアアップ 乳児保育	〃	1名	2/27	内部統制勉強会	法人内	2名
10/15	人権保育推進部研修会	〃	2名				

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎中央支援学校高等部2年生職場体験	6/10～21	2名	ニチイ	10/7～8.10/22.24	6名
中村学園	8/19～29	1名	住吉小学校4年生	11/13	4年生
九州保健福祉大学総合医療福祉専門学校2年生	8/27～30	5名	日章学園中学校職場体験	11/19.20	4名
宮崎学園短期大学ボランティア	9/2～9/3	2名	宮崎学園短期大学1年生 実習	2/17～3/2	2名
近畿短期大学実習	9/9～9/21	1名			

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> キャリアに応じた研修プログラムを策定し、プログラムにそって研修に参加します 積極的に研修に参加し、専門性、技術の向上に努めます 正しい倫理観をもち、人権を尊重する、福祉に携わる仕事の重要性について認識を深めます 一人ひとりが再度、基本理念や保育方針・園の方針を十分理解します 第三者評価を受診します 子ども達が安全に安心して生活できるよう、保育環境を定期的に見直し、よりよい環境を整えます ヒヤリハットを徹底し、事故防止に努めます 年間通して、子ども達といっしょに、野菜づくり(食育)花づくり(花育)に取り組み花いっぱい心地よい環境をつくります 	<ol style="list-style-type: none"> キャリアアップ研修を中心に専門性の向上に努めることができた。継続して取り組み、資質の向上をはかっていきたい。 園内研修等で、情報誌や事業計画の読み合わせをしながら、全職員が周知・理解していくことができた。 福祉の仕事に携わっているという認識を各自持ち、自覚できている。 実施できなかった。 全職員の安心・安全への共通理解と、ヒヤリハットへの迅速な対応により、大きなケガや事故なく過ごせた。継続して取り組んでいきたい。 クラス毎に野菜づくりに取り組み、収穫したピーマンでクッキング(ピザトーストづくり)を楽しんだり、年長組はひとり一鉢の花育 に取り組み、よい経験ができた。

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 担当者だけでなく、ひとり一人がこまめに、施設・遊具の点検を行い、状況・情報を共有し、安全第一に努めます 現在の施設・備品で、利用者にとって、より安全性の高い 	<ol style="list-style-type: none"> 意識してこまめに点検・報告を共有し安全第一が実施できた。 フェンス工事、樹木剪定、パソコン購入等、整備でき

①	ものであれば、整備・買い換えていきます 11. BCP計画に基づいて、防災・災害時の対応等にしっかり取り組みます	た。 <small>今後も順次取り組んでいきたい</small> 11. 詳細についてはまだ十分ではないので、継続して取り組んでいきたい。
②	1. 園の様子や取り組みがわかるように、ホームページを上手に活用発信していきます 2. 地域の回覧板で、園だよりや活動の様子等を知らせ、園行事への参加の呼びかけや、お誘いを積極的に行います 3. 地域機関・民生委員との連携をはかりながら、困っている人・困りごと等の情報を得られるように努めます 4. 障がい児の受け入れや育児相談、課題の多い家庭の支援や援助を積極的に行います 5. 他の福祉施設や児童館、学校などと連携をはかり、情報交換を行っていきます 6. 継続して園庭開放、“にこにこ広場”を充実させ、より多くの人に活用してもらえよう工夫し取り組みます 7. 地域行事等で施設や園庭、遊具等、地域で活用してもらえるよう発信し提供します 8. 出前保育や職員(人材)派遣等取り組みます	1. } うまく活用・発信できるように取り組むことが今後の課題。 2. } 3. 十分連携をはかることができた。地域から見守られていると実感でき、今後もしっかり連携していきたい。 4. 個別面談等で支援できた。今後も信頼を得ながらサポートしていきたい。 5. 小・中学校、児童館としっかり情報交換・連携できた。 6. 親子で交流しながらいい時間を過ごしてもらい、好評なので継続していきたい。 7. } まつりやレクリエーションで活用してもらったり、公民館での子育て広場に保育士を2名派遣して喜んでもらえ、地域貢献できた。 8. }
③	1. 初任者のための専任、育成担当者を配置しフォローアップしていきます 2. 人間関係を良好にし、仕事をいっしょに楽しめるような雰囲気づくりやコミュニケーションスキルを身につけていきます 3. 仕事と生活(家庭)の両立に配慮した取り組み(休暇取得・勤務体制)を考えます 4. 福祉社会の一員として自覚と誇りをもち、職務を遂行します 5. 利用者の人権と最善の利益を尊重し守っていけるように努めます 6. 更なる報告・連絡・相談の徹底を図ります 7. 気づいた事、ふと思った事を口に出して伝え合い小さなリスクのうちに事故防止します 8. 自分の意見や思いを言い合える環境づくり、協力し支え合う仲間づくりを進めます 9. 園内研修では、学びたいテーマを挙げ全体で又グループで取り組みます 10. キャリアに応じた適切な研修の機会を積極的に設け、個別研修計画を作成し、各自管理していきます 11. 体調やメンタル面で相談しやすいお互いを気遣い声かけ合う職場環境づくりに取り組みます 12. 出来るだけ持ち帰りの仕事を無くせるよう、職員間で協力し合う体制をつくり、余暇・家族との時間を増やします 13. 日々朝のラジオ体操第一・3時前のラジオ体操第二で腰痛防止と健康づくりに努めます 14. 休憩時間が確保できるように、皆で工夫・協力し取りくみます	1. クラスリーダーが年間通して初任者を支え、フォローアップできた。 2. } 職員同士、コミュニケーションを深めながら、より働きやすい職場環境づくりを目指して支え合う協力体制ができてきた。今後も工夫していく。 3. } 4. } 職員ひとりひとりが福祉社会の一員としての自覚をもって利用者の最善の利益のために職務を果たしている。 5. } 6. } 情報の共有が徹底してきて、リスクを少なくしたり、事故防止につながっている。 7. } 今後も意識して取り組んでいきたい。 8. 意見を言い合える、そして支え合う”チーム住中”ができつつあるので、このまま維持・継続していきたい。 9. } 個別計画にそって、キャリアに応じた研修に参加でき、自己研鑽できたが、園内研修は時間がなかなか取れず、今後の課題である 10. } 11. お互い様の気持ちで、お互いを思いやり、助け合う職場環境が、ずいぶん整ってきた。よりよく改善していきたい。 12. 昨年よりデータ化が進み、勤務表上で記録が出来るように工夫し取り組めたが、まだまだ足りない。今後も協力して進めていく。 13. 朝のラジオ体操は日課となり健康維持につながっている。午後の体操は、途中から実行できなかった。 14. 前半は、皆で工夫し学童室にて交代で休憩できていたが、定着までいかず、以前のように各クラスでとってしまった。今後、皆で改善努力していきたい。

＜ 広原保育園 ＞

1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和38年11月1日 2) 利用定員 60 名
 3) 概要

住吉地区の西部に位置する農村地帯、少子化のため平成4年に定員45名となる。職員共通理解のもと地域に根ざし子育て支援センターとして努力する。恵まれた自然の中で体力づくりを行い、地域の人々との交流を通して思いやり感謝の気持ちを育てる。平成15年4月より宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。平成23年4月に定員を50名とする。平成27年4月に待機児童解消対策の一環として定員を60名とする。老朽化に伴い平成27年8月改築。

2. 職員に関する事項

施設長・・・時任利江子 主任保育士・・・市坪貴代 保育士・・・13名 調理員・・・3名 その他・・・2名
 (内パート 1名) (内パート 1名) (内パート 1名)

3. 各種事業に関する事項

- 1) 保育園利用状況 ・3月入所率 122 % ・年間入所率 116 %

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(名)
		①	標準	35	35	35	34	35	35	35	36	36	36	
	短時間	4	4	4	5	4	4	4	3	3	3	2	3	43
②	標準	23	24	24	22	22	22	22	22	22	22	23	23	271
	短時間	3	2	2	3	3	3	3	3	3	3	2	2	32
③	標準	1	2	2	2	3	4	4	5	7	8	9	9	56
	短時間	0	1	1	1	1	1	1	2	0	0	0	0	8
合計	標準	59	61	61	58	60	61	61	63	65	66	69	68	752
	短時間	7	7	7	9	8	8	8	8	6	6	4	5	83

※ ①は2号定員(3歳以上児)、 ②は3号(1.2歳)、 ③は3号(0歳)

2) 延長保育事業

・標準 1日平均 1名(午後6時以降) ・短時間 1日平均 0名(午後4時以降)

- 3) 一時預かり保育事業 ・年間延利用者数 28 名
 4) 障がい児保育事業 ・障がい児童数 0 名
 5) 育児相談事業 ・相談件数 8 件

4. 退所児童に関する事項

- 1) 退所状況 ・年間延退所者数 2 名
 2) 退所理由 ・転居(市外) 1名 ・その他(英語中心の教育を受ける為) 1名

5. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 令和元年5月30日・7月4日・12月16日
 2) 宮崎市指導監査 令和元年7月26日 ・指摘事項 なし

6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	624,000 円	延長保育促進事業補助金	300,000 円
一時預かり保育事業補助金	1,600,000 円	新型コロナウイルス感染対策補助金	22,000 円

7. 寄付金収入 ・運動会寄付(地域個人) 18,000円

8. 施設整備等に関する事項

- ・ウッドチェアー20脚 ・下駄箱購入 ・網戸アルミ金物工事 ・床板隙間埋め修繕工事
 ・VersaProタイプVF PC 2台購入

9. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/6	入園・進級おめでとう会(親子遠足)	園主催	園児・保護者	11/25	みかん狩り遠足	園主催	4・5歳児
4/24	交通安全教室	〃	園児・指導員	12/7	楽しい発表会	〃	園児・保護者
4/25	こいのぼりふれあい広場(祖父母交流)	〃	園児・祖父母	12/11	ふれあいお茶会(福寿草・いこいの家交流)	〃	5歳児・入所者・利用者
5/9	いちご狩り	地域	5歳児	12/18	キッズ・キッチン	NPO	5歳児
5/14	いこいの家こいのぼり運動会	〃	4・5歳児・利用者	12/19	クリスマス誕生会	園主催	園児・保護者
5/15	宮崎大好き活動の旅(住吉東保育園)	姉妹園	5歳児・姉妹園	12/26	もちつき会	〃	園児
6/15	ふれあい親子参観日	園主催	園児・保護者	1/9	いこいの家新春交流会	地域	4・5歳児・利用者
7/1	プール開き	〃	園児	1/10	たこあげ会	園主催	園児
7/4	星の子まつり	〃	〃	1/14～	保育参観週間(17迄)	〃	園児・保護者
8/8	一年生交流会	〃	園児・卒園児	1/23	海幸山幸列車の旅(姉妹園交流)	〃	5歳児・姉妹園
8/21	夏の交流会(住吉南保育園)	姉妹園	5歳児・姉妹園	1/30	自衛消防訓練	〃	園児・職員
8/30	プール納め	園主催	園児	2/3	豆まき会	〃	園児
9/3	いこいの家敬老会	地域	4・5歳児・利用者	2/5	姉妹園交流お茶会(招待)	〃	5歳児・姉妹園
10/5	ふれあい運動会	園主催	園児・保護者	2/10	写真撮影	〃	園児
10/30	いもほり交流会(住吉中央保育園)	姉妹園	5歳児・姉妹園	2/13	コスモランド教室	科学技術館	4歳児
11/3	廣原神社例大祭	地域	5歳児	2/26	住吉小学校見学	小学校	5歳児
11/5	シェイクアウト訓練	宮崎県	園児・職員	3/2	ひなまつり会	園主催	3・4・5歳児
11/9	チャリティお茶会	ユニセフ	園児・保護者・地域	3/5	ミニ思い出の旅	〃	5歳児
11/12	七五三詣り・ゴミ拾い	園主催	園児・職員	3/16	修了式	〃	2・3・4歳児
11/14	大淀川学習館教室	学習館	5歳児	3/14	卒園式	〃	5歳児・その父母
11/16	住吉地区文化祭	地域	5歳児	3/26	お別れ会	〃	3・4・5歳児・職員
11/19	人形劇鑑賞(住吉中央保育園)	姉妹園	5歳児・姉妹園				

<月例行事>

1) 保育園内行事

- ・保護者参加のお誕生会(食事提供)(月1回実施)
- ・英語で遊ぼう(2・3・4・5歳児)(月2回実施)
- ・スイミング(3・4・5歳児希望者)(月1～2回実施)
- ・防災訓練(月1回実施)
- ・運動遊び(2・3・4・5歳児)(月4回実施)
- ・お茶会(5歳児)(月1回実施)
- ・文字のおけいこ(年8回)
- ・身体計測(月1回実施)
- ・お弁当の日(月1回実施)

2) 職員行事等

- ・職員会(月1回実施)
- ・給食検討会(月1回実施)
- ・遊具安全点検(月1回実施)
- ・お茶会参加(月1回実施)
- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2ヶ月に1回実施)
- ・リーダー会
- ・職員旅行

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・健康診断(年2回実施)
- ・歯科検診(年1回実施)
- ・蟻虫検査(年2回実施)
- ・尿検査(年1回実施)
- ・クッキング(年1回実施)
- ・園外保育

2) 地域貢献等行事

- ・日章学園との合同防災訓練(計画)
- ・施設訪問(年3回実施)
- ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)
- ・ゴミ拾いボランティア(年1回実施)

3) 職員行事等

- ・健康診断(年1回実施)
- ・食育野菜作り、美化活動(花植え・清掃)(通年実施)
- ・職員旅行(年1回実施)
- ・法人内イベント参加
- ・法人内・園内外研修参加(10項目目へ詳細を記載)
- ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/6	職員ハンドブックについて	園内	16名	4/12	キャリアアップ研修①	法人内	1名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/26	管理監督者研修	法人内	1名	10/15	住吉南保育園公開保育	法人内	2名

5/23	ハラスメント対策研修	園外	1名	10/21	シェイクアウト訓練について	園内	7名
6/14	乳児の発達に応じた保育内容	〃	1名	10/22～23	『子どもは未来の原動力』研修会	園外	2名
6/24	保育士部・給食部研修会	〃	1名	10/25	メンタルヘルス研修	法人内	1名
6/24	宮崎福祉会意見交換会	法人内	1名	10/26	幼児研修	園外	1名
7/3	施設長勉強会(内部統制について)	園外	1名	10/27	幼児研修	〃	1名
7/21	全体研修(弓削田健介氏)	〃	16名	10/31	要録の記入の仕方	〃	1名
7/24～25	社会福祉施設経営実務セミナー	〃	1名	11/18	キャリアアップ研修②	法人内	1名
8/5	県経営協セミナー	〃	1名	11/25	広報に関する意見交換会	〃	1名
8/19	保育園施設長勉強会(内部統制)	法人内	1名	11/29	保幼小連携指導	園内	11名
8/19	BCP(事業継続計画)について	園内	13名	12/16～17	保健衛生・安全対策研修	園外	1名
8/22	宮崎市保幼小連携研修会	園外	1名	12/20	宮崎県経営協セミナー	〃	1名
8/24～25	保育支援・子育て支援研修	〃	1名	12/21～22	保護者支援・子育て支援研修	〃	1名
8/27	広報に関する意見交換会	法人内	1名	1/18	宮崎県災害派遣福祉チーム員研修	〃	1名
9/5～6	保育実践研修	園外	1名	1/22	中期計画を考えるNo.1	園内	4名
9/10～11	マネジメント研修	〃	1名	1/22	中期計画を考えるNo.2	〃	12名
9/11	コミュニケーションスキル研修	〃	1名	1/24	男性職員研修	法人内	1名
9/18～19	幼児教育研修	〃	1名	2/6～7	保健衛生・安全対策研修	園外	1名
9/19～20	障害児研修	〃	1名	2/8～9	乳児保育研修	〃	1名
9/28～29	食育・アレルギー対応研修	〃	1名	2/17～18	保護者支援・子育て支援研修	〃	1名
10/7～8	保健衛生・安全対策	〃	1名	2/21	宮崎県保育事業研修大会	〃	1名
10/7～8	監事専門講座	〃	1名	2/22	地域まちづくり防災研修会	〃	2名
10/11	乳児保育研修	〃	1名	2/25	社会福祉法人経営セミナー	〃	1名
10/15	乳児保育研修	〃	1名	2/27	内部統制勉強会	法人内	2名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎医療管理専門学校	8/20	1名	日章学園中学校	11/19～20	4名
九州保健福祉大学総合医療専門学校	8/27～29	3名	宮崎医療管理専門学校	1/20～30	1名

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 子どもの姿(成長・発達)に応じて、家具の配置や玩具など工夫し、寄り添い落ち着ける空間づくりをします 草花や野菜を育て収穫し、自然に触れられる環境づくりをします 研修に積極的に参加し、情報共有できるよう研修報告会を行います 少人数等での意見交換を行い、園内研修の充実を図ります 年間計画・避難ルート・役割分担を再確認し、意思疎通を図ります 	<ol style="list-style-type: none"> 子ども達の興味の有るもの、季節に合ったもの等を各担任が、工夫をしながら提供していたが落ち着ける空間とまではいかなかった。 年長児を中心に野菜や花を職員と一緒に育てる機会を多く持つ事ができ、送迎ロードに置く事で親にも興味を持って頂けた。 研修後に情報を伝える機会は持てたが、参加研修はキャリアアップ研修が中心になってしまった。 テーマもだが、誰が中心になって動くのかが不確かだった。園内研修は行ったものの充実は図れていない。 シェイクアウト訓練に参加した事で、再確認する事は出来たが意思疎通が図れたかは疑問である。

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
	6. 非常持ち出し備品・防災用品の備蓄管理をします	6. 防災用品・持ち出し備品の確認は行ったが、不足分の補充は予算の関係によりまだ行っていない。

①	7. 第三者評価のガイドラインを知り、理解します	<p>の備元は上昇の関係もめり、また行つていい。</p> <p>7. ガイドラインを見るだけで終わってしまった。</p>
②	<p>1. 地域の方の避難場所として活用してもらおう周知します</p> <p>2. 地域の方々をお茶会に招待し交流する機会を設け施設の活用を継続します</p> <p>3. 随時、子育ての悩み相談を受け、子育て支援の充実化を図ります</p> <p>4. 近隣の施設の方々を招いて、子ども達と関わる時間を設けます</p> <p>5. 園の取り組みや特色を記したお便りを、いこいの家等に掲示して頂きます</p> <p>6. 地域行事の際、取り組みや現状をアピールします</p> <p>7. 地域の方々に散歩の時など声を掛け、コミュニケーションを図ります</p>	<p>1. 地域の方との交流の場で、お話しをする位で自ら行動を起こす事はしなかった。</p> <p>2. ふれあいお茶会を行う事で、地域の方に保育園にお越し頂き喜んで頂くことが出来た。</p> <p>3. 園児の保護者に対する相談は数件受けたが、子育て支援の充実化とまではいかなかった。</p> <p>4. ふれあいお茶会に招待する事で、子ども達と楽しい時間を持つ事ができた。</p> <p>5. ご招待やお誘いのポスター等を掲示して頂いたり、参加して頂いた後に、写真等をまとめた物を渡し、PRできた。</p> <p>6. 地域のお祭りや地域の方との交流の時に、少しだけだが保育園の現状等をお話する事ができた。</p> <p>7. 散歩の際に地域の方のお庭を見せて頂いたり、子ども達から声を掛けたり等してコミュニケーションを図れた。</p>
③	<p>1. 園の理念方針を職員会等で、内容を再確認します</p> <p>2. 職員の体を動かす時間をつくります</p> <p>3. 職員の身体を休める空間を確保します</p> <p>4. リーダー研修等を受講し、専門性を高めます</p> <p>5. 行事等の仕事を任せ、計画、実行、反省を重ねることにより、リーダーとしての自信を持たせます</p> <p>6. 報、連、相の大切さを常に話し、連絡ノートの活用も徹底します</p> <p>7. 職員同士が話しのできる憩いの時間をつくり、コミュニケーションを図ります</p> <p>8. 福祉の仕事のやりがい、魅力について理解促進を図ります</p> <p>9. 休みを取りやすい雰囲気づくりを心掛け、お互い支え合う働きやすい職場づくりに努めます</p>	<p>1. 園のパンフレット等を見ながら話す機会は持てたが、しっかり内容が確認出来たのかは分からない。</p> <p>2. 朝のラジオ体操に加え、レクレーションの前に一部の職員だけは体を動かす時間が持てた。</p> <p>3. 考えただけで確保は出来なかった。</p> <p>4. キャリアアップ研修等に参加し、専門的な事を学んだ為、より保育の質を高めていきたい。</p> <p>5. 行事ごとに担当を決め、全てその人を中心に行う事で自信につながったのではないかと思います。</p> <p>6. 連絡ノートも活用し、情報の共有を常に心掛けていたが、やはり時々伝わっていない事もあった。</p> <p>7. なかなか時間を持つ事は、出来なかった。</p> <p>8. 何かのタイミングでと思ってはいたが、わざわざ時間を作ることは出来なかった。</p> <p>9. それぞれがお互い様だという気持ちで、休みを希望したり、勤務変更したり等出来た。</p>

＜ 住吉東保育園 ＞

1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和41年4月1日 2) 利用定員 100 名
 3) 概要

地域住民の要望により、敷地が自発的に提供され、昭和41年4月定員60名で市が設置。昭和48年9月保育需要に増築90名定員となる。宮崎市東北部に位置し、施設園芸広がる豊かな自然に恵まれ、地域の人々に支えられながら広い保育内容を実施している。平成15年4月より宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。園舎の老朽化に伴い平成20年5月に移転新築となる。平成27年4月に待機児童解消対策の一環として定員を100名とする。

2. 職員に関する事項

施設長… 廣瀬久美子 主任保育士… 日高規子 保育士… 18名 調理員… 3名 その他… 2名
 (内パート 2名)

3. 各種事業に関する事項

- 1) 保育園利用状況 ・3月入所率 114 % ・年間入所率 109 %

区分		月												合計(名)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
①	標準	57	56	60	60	60	61	60	60	60	60	59	59	712
	短時間	4	5	2	2	2	1	2	1	1	1	3	3	27
②	標準	32	33	34	35	37	37	37	37	37	37	39	38	433
	短時間	4	3	4	3	2	2	2	2	2	2	0	1	27
③	標準	3	3	5	5	8	10	10	11	11	11	13	13	103
	短時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	標準	92	92	99	100	105	108	107	108	108	108	111	110	1,248
	短時間	8	8	6	5	4	3	4	3	3	3	3	4	54

※ ①は2号定員(3歳以上児)、②は3号(1.2歳)、③は3号(0歳)

2) 延長保育事業

・標準 1日平均 3名 (午後6時以降) ・短時間1日平均0.3名(午前8時前・午後4時以降)

3) 一時預かり保育事業 ・年間延利用者数 53 名

4) 障がい児保育事業 ・障がい児童数 0 名

5) 子育て支援事業 ・利用者数 年間延利用者数 3 名

内容 園庭開放(一時保育及び見学者)、園内で遊ぶ

6) 育児相談事業 ・随時相談(在園児保護者・見学者も含む4件)

4. 退所児童に関する事項

- 1) 退所状況 ・年間延退所者数 4 名 2) 退所理由 ・転園 3名 ・市外転居 2名

5. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 令和元年7月4日、12月19日
 2) 宮崎市指導監査 令和元年7月17日 ・指摘事項 なし

6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	808,000 円	延長保育促進事業補助金	300,000 円
一時預かり保育事業補助金	1,600,000 円		

7. 寄付金収入 なし

8. 施設整備等に関する事項

- ・乳児室手洗い設置工事 ・デッキ腐食材取替工事及び点検口新設 ・エアコン分解清掃
- ・避難者購入 ・園児服購入 ・ルームエアコン購入 ・ノートパソコン、バックアップ機器ネットワーク機器購入

9. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/6	入園 進級おめでとう会	園主催	全園児 保護者	11/25	演奏会	住吉中央	姉妹園年長児
5/15	宮崎大好き活動「青島の旅」	〃	広原園児 年長児	11/19	人形劇観劇	〃	〃
5/24	富吉保育園との交流	〃	富吉園児 年長児	11/25	演奏会	〃	〃
6/5	食育活動(ピーマン収穫体験)	地域農家	年中年長児・JA	11/29	キッズキッチン	園主催	年長児
6/8	親子ふれあい参観日	園主催	全園児 保護者	12/7	親子ふれあい参観日	〃	全園児 保護者
7/4	七夕交流会	コーポ住吉	年長児利用者	12/10	餅つき交流会	〃	全園児 すみよし
7/6	夏のお楽しみ会	園主催	全園児 保護者	12/17	子育てサロン ニコニコ	住吉地区	職員
8/10	住吉地区夏祭り	住吉地区	年長児 保護者	12/18	クリスマス会	園主催	全園児
9/10	祖父母交流会	園主催	以上児 祖父母	1/23	海幸山幸列車の旅	〃	姉妹園児年長児
9/18	すみよし敬老交流会	〃	年長児 すみよし	2/1	春まつり「発表会」	〃	全園児 保護者
10/5	親子ふれあい運動会	〃	全園児 保護者	2/3	豆まき交流会	〃	全園児 すみよし
10/16	空港探検ツアー	〃	年長児	2/7	科学技術館	〃	年長 年中児
10/17	秋の遠足	〃	年中 年長児	3/3	ひな祭り会	〃	全園児
10/21	芋ほり	〃	全園児 保護者	3/6	お別れ会	〃	〃
10/26	すみよし感謝祭	すみよし	年長児 保護者	3/14	卒園式	〃	年長児 保護者
11/2	親子遠足	園主催	全園児 保護者	3/16	修了式	〃	全園児
11/16	住吉地区文化祭	住吉地区	年長児 保護者	3/18	お別れ園内遠足	〃	〃

<月例行事>

1) 保育園内行事

- ・誕生会、防災訓練、身体測定、お弁当の日(月1回実施) ・和太鼓(4・5歳児)、英語(3・4・5歳児)(月1～2回実施)
- ・スポーツ教室(3・4・5歳児)(月2回実施) ・スイミング(4・5歳児希望者)(月2回実施)

2) 職員行事等

- ・職員会議(月1～2回実施) ・給食会議(月1回実施) ・遊具・安全点検(月1回実施)
- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施) ・リーダー会

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・健康診断(年2回) ・ぎょう虫、尿検査、歯牙検診(年1回) ・園外保育 ・エコ活動
- ・硬筆指導(1月～3月水曜日実施) ・クッキング(春・夏・秋・冬) ・フッ化物洗口(4.5歳児)
- ・読み聞かせ、食育活動、宮崎大好き活動(春・夏・秋・冬)

2) 地域貢献等行事

- ・地域・老人ホームとの交流(上記実施状況に記載) ・住吉子育てサロンニコニコに職員派遣
- ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)

3) 職員行事等

- ・職員健康診断(全員年1回) ・法人内イベント参加 ・職員旅行(年1回実施)
- ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)
- ・法人内各種委員会・担当者打合会等参加(本部12項目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/12	キャリアアップ研修会	法人内	1名	6/1	16ミリ写真機創作講習会	園外	1名
4/22	新人職員研修	〃	1名	6/11	福祉会一般研修会	法人内	1名
4/26	管理監督者研修	〃	1名	6/14	乳児研修会	園外	1名
5/14	中期計画について	園外	1名	6/14	救命救急講習会	〃	1名
5/14	子ども遊び研修会	〃	1名	6/22	住吉社協合同研修会	〃	1名
5/23	ハラスメント対策研修会	〃	1名	6/24	乳児研修会	法人内	1名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
6/24	宮崎福祉会意見交換会	法人内	1名	10/7～8	保健衛生・安全対策	園外	1名

7/2	食の安全安心研修	園外	1名	10/7～8	監事専門講座研修	〃	1名
7/3	施設長勉強会(内部統制について)	法人内	1名	10/11・15	乳児保育研修	〃	1名
7/21	法人全体研修会	園外	22名	10/25	メンタルヘルス研修会	法人内	2名
7/22～24	乳児保育担当研修会	〃	1名	10/26・27	幼児教育研修会	園外	1名
7/24～25	社会福祉施設経営実務セミナー	〃	1名	10/31	幼保小連携研修会	〃	1名
8/1	OJT研修	〃	1名	11/18	キャリアアップ研修会	法人内	1名
8/5	経営協セミナー	〃	1名	11/23・24	幼児教育研修会	園外	1名
8/19	保育園施設長勉強会(内部統制)	法人内	2名	11/25	広報に関する意見交換会	法人内	1名
8/22	幼保小連携カリキュラム研修会	園外	1名	11/28	児童虐待研修会	園外	1名
8/24～25	子育て支援研修会	〃	1名	12/2～4	保護者支援・子育て支援研修	〃	1名
8/27	広報に関する意見交換会	法人内	1名	12/2～5	全国保育士会研究大会	〃	1名
8/27.28・9/4	保健衛生・安全対策	園外	1名	12/9	信頼関係を築く保護者とのコミュニケーション	〃	2名
8/28	メンタルヘルス研修会	〃	1名	12/11	職場のハラスメント対策セミナー	〃	1名
8/29	ミーティングの進め方研修	〃	1名	12/16・17	保健衛生安全対策研修	〃	1名
9/5～6	保育実践研修会	〃	1名	12/20	経営セミナー	〃	1名
9/7～8	九州保育団体合同研究集会	〃	1名	12/21・22	保護者支援子育て支援	〃	1名
9/11	風通しの良い職場造りのためのコミュニケーション	〃	1名	1/18	災害派遣福祉チーム員研修会	〃	1名
9/14	県医師会園医部会研修会	〃	2名	1/24	男性職員研修会	法人内	2名
9/18～19	幼児教育研修会	〃	1名	2/8・9	乳児保育研修会	園外	1名
9/19～20	障害児保育研修会	〃	1名	2/17・18	クレームメンタルケア研修	〃	1名
9/28～29	食育・アレルギー対応研修	〃	1名	2/26	内部統制勉強会	法人内	1名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
九州保健福祉大学総合医療専門学校	8/27～29	4名	宮崎学園短期大学	9/5～6	1名
宮崎学園短期大学	12/25	1名	宮崎学園短期大学	2/17～3/2	1名

12. 方針に沿った取り組み状況

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 職員の経験・得意分野に応じた研修を選択し参加を促します 園内研修・法人内研修・園外研修にも積極的に参加し学びの体制作りをします 専門研修はじめ人間力向上の研修に参加する 宮崎大好き活動を通し四季の良さ、伝統行事を伝えます 発達年齢を捉え、思いやりのある優しい心を育むため異年齢保育の良さを更に追求します 保護者参加型の行事を行います 	<ol style="list-style-type: none"> 職務分野に応じたキャリアアップ研修を段階的に受講させたが、日程調整がつかず受講できなかった研修もあるので引き続き受講をしていきたい。 園内研修は、リーダー・年齢等考慮し、意見の言える環境づくりをしていくことが課題。 専門研修だけでなく、メンタルケア等の研修に職員を参加させていきたい。 季節に応じた行事、園外保育姉妹園交流などを通じ四季を感じさせることができているので今後も継続していきたい。 異年齢保育は、思いやりの心は育つが、世話を焼きすぎたり、手伝ってもらうのを待っている子供も見られる。見守りの中で基本的習慣を身につけさせていきたい。又年齢別保育も増やしていきたい 今年度もテーマを決め、保育参観等親子で取り組み会話も増え、次の行事に活かすことができた。今後も継続して

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
	7. 年間計画をたて月1回の訓練を行います	7. 誕生会担当者が計画し、実施。様々な時間帯での訓練を今後も計画していきたい。

<p>①</p> <ol style="list-style-type: none"> 8. 救護施設「すみよし」との合同防災訓練を年1回行います 9. 救急法・不審者対策訓練を行います 10. 保育園の質の向上と保育の質の向上を目指すための勉強会を行います 11. 個人情報についての勉強会を行います 12. 感染情報収集後、情報提供し迅速な対応策を取ります 	<ol style="list-style-type: none"> 8. シェイクアウト時に訓練を行う。階段の昇り降り等があるので、1回ではなく、今後何度か施設避難を経験させたい。 9. すみよしと合同で救急法の訓練実施するが、全職員ができるよう、園内での実技講習を実施したい。 10 研修報告会の定期的な実施を行なえていないので、今後時間等の調整を図り行うことが課題。 11 書類・パソコン・個人情報の管理の仕方等職員に周知した。今後も定期的に行うようにしていきたい。 12 玄関ボード等で感染症情報など知らせ、手洗い・うがい・マスク着用の徹底を今後も継続していきたい。
<p>②</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域交流レクリエーションの場として活用します 2. 行事後の園内解放をします 3. 地域の子育て悩み相談を受ける体制づくりをします 4. 悩み等の事例については職員会議を行い慎重に取り組みます 5. 地域の方々との触れ合いを大切に、相談に応じます 6. 地域行事に参加します（夏祭り・地区文化祭・住吉神社例祭・すみよしレクリエーション） 7. 近隣の小学校行事に参加し、交流をします 8. 地域の健康生活を考える地域ケア会議に参加し、保護者支援に努めます 9. 地域住民と気持ち良い挨拶を徹底します 10. 地域住民の困り感について手助けします 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 年度前半は地域の施設の方を招待し交流を行えたが、後半は感染症の状況で交流ができなかった。感染症が落ち着いたら交流を行っていきたい。 2. 園内開放の利用者は、今年度無し。 3. 卒園児の保護者からの悩み相談を引き続き行いたい。 4. 悩み事等相談があった場合は、報告してもらい、職員会や緊急の場合には、その都度招集し情報を共有園児の情緒の安定を見守り、共通理解の元対応した。今後も継続していきたい。 5. 近所の方が保育園近くに見えたら声をかけるように心掛けた。 6. 年長児の太鼓演奏を楽しみにしている方も多いため、無理がいかない範囲で継続していきたい。 7. 小学校見学で、小学校への期待を持っているようなので継続していきたい。 8. 地域ケア会議で、子ども達の現状を話し合った。職員に情報を伝え、保護者の相談事等に役立てていきたい。 9. 散歩のときの挨拶等でコミュニケーションを図った。 10 地域住民の困り感の手助けはなかった。今後困り感を感じるかたがいらしたら手助けしていきたい。
<p>③</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 職員会・リーダー会・クラス別会議を行い気持ちを共有します 2. 国の動向等、知り得た情報を的確に知らせます 3. 情報誌の定期購入し新鮮な情報を発信します 4. 健康診断を行い、職員の健康状態を把握し早期治療をすすめます 5. 心身ともに健康で楽しく仕事にやりがいを感じるよう年休取得し易い人員配置を行います 6. 職員健康維持のため体操時間をもうけます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「報連相」の徹底ができていないこともあったので、今後しっかりと行えるよう話をしていく。又リーダーとの話し合いも行い、クラスの状況把握に努めていきたい。 2. 回覧や職員会等で伝達、情報の共有ができた。又重要な書類は掲示板に掲示したり各家庭に配布し情報提供に努めた 3. 場所を確保し、職員が常に見ることができるようにし、重要な所には付箋をし確認するように、工夫した。 4. 健康診断受診後、異常がなかったか職員に声をかけ、再受診の職員には、勤務の調整を行った。 5. 協力体制もあり、付与日数に応じて年休取得ができたと思う。引き続き年休取得に努めていきたい。 6. 体操の継続が年間通じてできない期間があった。体操しやすい時間を職員で考え、継続していくことが課題。

寄付者(目的)	金額	寄付者(目的)	金額
自治会より(ふれあい運動会へ)	6,000 円	保護者会より(備蓄食品)	14,500 円

8. 施設整備等に関する事項

- ・0歳児室改修工事
- ・築山デッキ交換
- ・鉄製遊具クライミングラダー購入
- ・園庭遊具改修・塗装
- ・ノートパソコン・バックアップ機器・ネットワーク機器購入

9. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/6	入園・進級式	園主催	園児・保護者	11/2	秋の親子遠足	園主催	園児・保護者
4/24	春のふれあい運動会	〃	園児・地域	11/11	みかん狩り	〃	4・5歳児
5/12	芋苗植え	〃	園児(地域の方)	11/14	生目っ子祭り参加	生目小	5歳児
5/17	生目古墳祭り参加	地域	5歳児	11/15	七五三詣り	園・富吉神社	3・4・5歳児
5/24	春の遠足(フェニックス自然動物園)	園主催	3・4・5歳児 姉妹園	11/22	海幸・山幸の旅(姉妹園交流)	園	5歳児・姉妹園
6/1	保育参観	〃	園児・保護者	11/24	生目地区総合文化祭	地域	5歳児
6/4	梅干し作り①	〃	5歳児・講師	12/7	楽しい発表会	園主催	園児・保護者
6/12	田植え	地域(NPO)	〃	12/11	自衛消防訓練	園・消防署	園児・消防隊
6/27	梅干し作り②(シソ漬け)	園主催	〃	12/12	大淀川学習館	園主催	5歳児
7/1	プール開き	〃	園児・神主	12/18	餅つき大会	〃	園児・保護者 祖父母
7/6	ふれあいの夕べ	〃	園児・保護者・地域	12/25	クリスマス会	〃	園児
7/8	人形劇観劇	中央保育園	5歳児	1/14~17	保育参加週間	〃	園児・保護者
7/10	不審者侵入訓練	園主催	園児・保護者 お巡りさん	1/27	クッキング	〃	5園児・調理員
7/17	高岡ケアハウスシャトル慰問	ケアハウスシャトル	5歳児	2/3	豆まき交流会	〃	園児・祖父母
7/29	1年生の話を聞こう		5歳児・1年生	2/5	お茶会参加(姉妹園交流)	広原保育園	5歳児・姉妹園
8/7	交通安全教室	交通安全協会	園児・講師	3/3	ひな祭り	園主催	園児
9/16	敬老会参加	上富吉敬老会	5歳児	3/14	卒園式	〃	5歳児・保護者
9/28	ふれあい運動会	園主催	園児・保護者・地域の方	3/17	思い出の旅	〃	5歳児
10/16	稲刈り体験	地域(NPO)	5歳児・講師	3/26	お別れ会	〃	園児
10/24	科学技術館	園主催	4・5歳児				

<月例行事>

1) 保育園内行事

- ・お誕生会、身体計測、お弁当の日、防災訓練(月1回実施) ・文字のおけいこ(5歳児1~3月 月2回実施)
- ・英語で遊ぼう(4・5歳児)、和太鼓(5歳児)、体育遊び(3・4・5歳児)(月2回実施)
- ・希望者スイミング(3・4・5歳児)(7・8月を除く月2回実施)

2) 職員行事

- ・職員会、遊具安全点検、給食検討会(月1回実施)・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2ヶ月に1回実施)

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・園外保育
- ・クッキング教室、健康診断、蟻虫検査(年1回実施)
- ・絵本貸し出し
- ・歯科健診、尿検査(年1回実施)

2) 地域貢献行事

- ・ボランティア・実習生受け入れ(11項目へ詳細を記載) ・園庭開放(月2回) ・地域ゴミ拾いボランティア

3) 職員行事

- ・職員健康診断(年1回実施) ・職員親睦会(年3回実施) ・職員旅行(年1回実施)
- ・地区祭り文化祭打ち合わせ会(年1回参加)
- ・法人内・園内・各種外研修(10項目へ詳細を記載) ・法人内イベント参加
- ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/12	キャリアアップ研修	法人内	1名	9/4	キャリアアップ研修(保健衛生)	園外	1名

4/22	新入職員研修	〃	2名	9/11	衛生推進者研修	〃	1名
4/26	管理監督者研修	〃	1名	9/14	医師会園医研修部会	〃	1名
5/13	経営セミナー	園外	1名	9/15	保育環境講座	〃	2名
5/14	社会福祉法人経営セミナー I	〃	1名	9/19	キャリアアップ研修(障害児)	〃	1名
5/23	衛生推進者研修	〃	1名	10/4	乳幼児期の運動遊び研修	〃	1名
6/4	タイムマネジメント研修	〃	1名	10/7.8	キャリアアップ研修(保健衛生・安全対策)	〃	1名
6/5	タイムマネジメント研修	〃	1名	10/7~8	監事研修	〃	1名
6/11	一般研修	法人内	1名	10/15	公開保育	法人内	3名
6/14	乳児の発達に応じた保育内容	園外	1名	10/16.17	キャリアアップ研修(マネジメント)	園外	1名
6/16	保育環境講座	〃	1名	10/22	安全管理研修	〃	1名
6/19	コミュニケーション研修	〃	1名	10/25	メンタルヘルス研修	法人内	2名
6/22	保育環境講座	〃	1名	10/26	キャリアアップ研修(幼児保育)	園外	1名
6/22	食育研修	〃	1名	10/31	幼保小連携研修	〃	1名
6/24	宮崎福祉会意見交換会	法人内	1名	11/18	キャリアアップ研修	法人内	1名
6/28	コーチング研修	園外	1名	11/25	広報意見交換会	〃	2名
7/3	施設長勉強会(内部統制について)	法人内	1名	11/28	虐待防止研修	園外	2名
7/17	キャリアパス研修	園外	1名	12/9	子どもの理解と保護者支援研修	〃	1名
7/18	〃	〃	1名	12/10	ハラスメント対策セミナー	〃	1名
7/18	保健衛生研修	〃	1名	12/16.17	キャリアアップ研修(保健衛生・安全対策)	〃	1名
7/21	全体研修会	法人内	18名	12/20	経営セミナー	〃	1名
7/22~24	乳児研修	園外	1名	12/21.22	キャリアアップ研修(保護者支援・子育て支援)	〃	1名
7/23	献立作成会	〃	1名	1/16	献立作成会	〃	1名
7/24~25	社会福祉施設経営実務セミナー	〃	1名	1/18	BCP研修	〃	1名
7/30	記録技術研修	〃	1名	1/24	男性職員研修	法人内	2名
7/30	ファシリテーター養成講座	〃	1名	2/6.7	キャリアアップ研修(保健衛生・安全対策)	園外	1名
7/31	チーム力を高めるコミュニケーション研修	〃	1名	2/8.9	キャリアアップ研修(保護者支援・子育て支援)	〃	1名
8/5	経営セミナー	〃	1名	2/17.18	キャリアアップ研修(保護者支援・子育て支援)	〃	1名
8/19	保育園施設長勉強会(内部統制)	法人内	1名	2/15	医師会(感染症研修)	〃	1名
8/22	アプローチカリキュラム研修	園外	1名	2/20	リーダーシップ研修	〃	1名
8/24.25	キャリアパス研修(保護者支援・子育て支援)	〃	1名	2/21	県保育事業大会	〃	1名
8/27	広報に関する意見交換会	法人内	1名	2/25	災害時研修	〃	1名
8/27.28	キャリアパス研修(保健衛生・安全対策)	園外	1名	2/26	内部統制研修	法人内	2名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数
株)ニチイ学館子育て支援員研修実習受入れ	10/15.16 10/23.24	4名

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	1. クールダウン出来る場所、落ち着けるコーナーを設置します 2. クラスより机・椅子を移動させなくてもランチルームとして成り立つ様な、玄関ホール環境を充実させます	1. 各クラスで子ども達が落ち着ける空間・コーナーづくりを工夫している。 2. 時折ランチ・おやつに活用できた。ホールには絵本棚が設置してあるので、今後絵本を含めコーナーづくりをしていきたい。

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
	3. 地域を巻き込んだ避難訓練を実施します(不審者侵入・洪水・地震・津波等)	3. 保護者役員・地域のお巡りさんと共に取り組むことができたが、単発的な活動になってしまったので改めて地域を知る事から取り組んでいきたい。

<p>①</p> <ol style="list-style-type: none"> 4. 以上児クラスの食事形態を考え、無理なくスムーズに流れて行ける様なランチルームの使用方法を工夫します 5. アレルギー対応を全職員に周知徹底し、無理無く進めていける様工夫し、記録を残します 6. 個人面談を行う事で、家庭での様子を把握すると共に保護者と職員間の風通しを良くします 7. 年に数回は自己評価の記入を行い、その都度自分には何が不足していたのかを考えます 	<ol style="list-style-type: none"> 4. 各クラスでのランチの方が落ち着くので、部屋で配膳が上手く流れるよう工夫した。 5. アレルギー児の情報は全職員で把握し対応できた。 6. 全世帯の面談が出来、子どもに対する思いなどを参考にしながら、支援が出来た。 7. 自己評価に対しての反省はあるが改善へはなかなか繋がっていない。
<p>②</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の方に玄関ホールを開放すると共に、図書コーナーの充実を図り、本の貸し出しも行います 2. 地域にも呼び掛け、園庭を利用して交通教室や伝承遊び等、共に学べる機会を設けます 3. 子育て支援を行い、親子への遊びの提供をします 4. 親子一緒に参加出来る様な、地域清掃やボランティア等の取り組みを行います 5. 地域の田畑を使用させて頂いての農業体験や地域の方のお話を聞く機会を設けます 6. 地域の方を講師に招いての講座を行います 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の方々への玄関ホール開放は時間・環境の面で難しく出来なかった。・絵本は必要に応じて増えている。 2. 地域へは回覧板で情報を伝えているが、参加は無かった。お誘いの仕方を工夫したい。 3. 見学の方・育休の方へ園庭開放し園児と共に過ごす事で遊びの提供が出来た。 4. 親子一緒にの取り組みは出来なかった。職員の地域貢献として清掃の回数を増やしたい。 5. } 地域の方と共に田植え・稲刈り、芋苗植え・収穫農業体験をする事が出来た。 6. }
<p>③</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 個々の業務内容を明確にし、職員会等で現状の見直しや意見交換を行います 2. 個々の職員がどの様な役割で進んで行くのかを理解し、仕事の方向性の共通理解を図ります 3. 研修計画の中に、一人ひとりの研修目標を立て、その目標を達成する為の研修に参加します 4. 日頃から、誰にでも相談出来る様な雰囲気作りを心掛け定期的に面談やアンケート等を実施します 5. 個々の特技が活かされる様な場を設け、アイデアを出し合い実行します 	<ol style="list-style-type: none"> 1. } 職務分担は年度初めに職員で目を通し以上児・未満児担任で生活の流れなどについて話し合い、改善につなげて来たが、後半は滞っていた。方向性の共通理解にはもっと話し合いが必要。 2. } 3. 一人ひとりの目標を立て、研修に参加する事が出来た。キャリアアップの研修には多くの職員が参加出来た。 4. 面談やアンケートの実施は出来た。今後も相談しやすい環境づくりを心がけたい。 5. 行事・誕生会担当等で得意分野を発揮する事も出来た。職員会ではそれぞれの意見も出るようになったので活かしていきたい。

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/6	入園・進級おめでとう会	園主催	全園児・保護者	11/13.21	園児健診	園主催	全園児
4/17	園児健診 (5/28)	〃	全園児	11/19	人形劇(住中・広原・住吉東保育園との交流)	住吉中央保育園	年長児
5/14	交通安全教室(祖父母交流)	〃	全園児・祖父母	11/20	キッズキッチン	園主催	〃
5/22	井上病院交流訪問	井上病院	年長児	11/25	ペルー音楽鑑賞会	住吉中央保育園	〃
6/1	ふれあい保育参加日	園主催	全園児・保護者	11/26	住吉南小学校交流会(1年生)	住吉南小	〃
6/4	歯科健診	〃	全園児	11/27	みかん狩り	園主催	3・4・5歳児
6/18	育成牧場・住吉公園探検	〃	2・3・4・5歳児	12/10	もちつき交流会	〃	全園児・祖父母・地域の方
7/2	プール開き	〃	全園児	12/28	みんなえがお発表会	〃	全園児
7/5	井上病院訪問(七夕交流)	井上病院	年長児	1/10	宮崎科学技術館(プラネタリウム)	〃	年長児
7/6	星まつり	園主催	全園児・保護者・地域	1/14~17	お正月あそび交流(祖父母)	〃	全園児・祖父母
7/9	プラム採り体験	〃	年長児	1/28	海幸山幸乗車交流(波島保育園)	〃	年長児
8/21	広原保育園児との交流	〃	〃	1/28	春待ちウォーキング(市民の森)	〃	2・3・4歳児
9/3	わくわく空港探検	〃	〃	1/20~24	保育参加週間	〃	全園児・保護者
9/10	敬老交流会(クッキング)	〃	年長児・祖父母	2/3	豆まき会	〃	全園児
9/11	敬老交流会(住之江)	地域	年長児	2/5	お茶会交流(広原・住吉中央・住吉東・富吉)	広原保育園	年長児
9/17	敬老交流会(ゆずり葉)	〃	〃	2/7	うんちくんのお話会	園主催	2・3・4・5歳児
9/18	敬老交流会(こんぺいとう)	〃	〃	2/19	大淀川学習館探検	〃	年長児
9/25	不審者侵入防犯訓練	園・NPK	全園児	2/25	住吉小学校探検	〃	〃
10/12	森の家族運動会	園主催	全園児・保護者	3/3	ひなまつり会	〃	全園児
10/16	井上病院訪問(運動会)	井上病院	4・5歳児	3/7	卒園・修了式	〃	〃
10/23	防火訓練	園主催	全園児	3/11	夢のパン交流	園・リビエール	年長児
10/30	いもほり交流	〃	年長児	3/12	就学前交通指導	園主催	〃
11/2	秋の親子遠足	〃	全園児親子	3/17	おわかれ会	〃	全園児
11/5	シェイクアウト参加	〃	全園児	3/25	パンアカデミー修了式	園・リビエール	年長児

<月例行事>

1) 保育園内行事

- ・誕生会・弁当の日、発育測定、防災・防犯訓練(月1回実施・お歌の広場(毎週月曜日))
- ・英語で遊ぼう(3.4.5歳児)(月2回実施)
- ・スイミング(4.5歳児希望者)(月2回)
- ・スポーツ教室(2.3.4.5歳児)(月2回実施)

2) 職員行事等

- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施)・遊具・安全点検、職員会(リーダー一会 週1回実施)

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・園外保育・絵本貸出・歯牙検診(年1回実施)・硬筆(年長児)1月~3月
- ・健康診断(年2回実施)
- ・フッ化物洗口(4.5歳児)
- ・ぎょう虫・尿検査
- ・パンアカデミー(年10回実施)
- ・園内美化活動(年12回実施)

2) 地域貢献等行事

- ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)
- ・お誕生日訪問
- ・井上病院交流
- ・敬老交流(こんぺいとう・ゆずりは)
- ・幼保小連携推進協議会会議参加(年4回参加)

3) 職員行事等

- ・職員健康診断(全員年1回実施)・ゴミ拾いウォーキング
- ・職員旅行(13名参加、年2回、コースに分けて実施)
- ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)
- ・研修報告・法人内イベント参加
- ・環境美化清掃
- ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/12	キャリアアップ研修	法人内	1名	4/26	管理監査者研修	園外	1名
4/22	新人職員研修	〃	1名	5/14~16	障害児保育担当者研修	〃	1名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
5/14	経営者セミナー	園外	1名	9/7~8	九州保育団体合同研究集会	園外	2名
5/23	衛生推進者養成講座	〃	1名	9/9	保育料無料化について	〃	1名

6/11～13	全国私立保育園研究大会	〃	2名	9/11	衛生推進者研修	〃	1名
6/11	生活習慣病予防女性の病気等	法人内	1名	9/18・19	幼児教育研修	〃	1名
6/14	乳児の発達に応じた保育内容	園外	1名	10/2～4	食物アレルギー対応研修	〃	2名
6/17	環境講座	〃	1名	10/15	幼保小連携研修会(公開保育)	〃	8名
6/20	幼児教育無償化について	〃	1名	10/7～8	監事専門講座	〃	1名
6/24	宮崎福祉社会意見交換会	法人内	1名	10/18	母子保健指導者研修会	〃	1名
7/3	施設長勉強会(内部統制について)	〃	1名	10/17・18	マネジメント研修	〃	1名
7/3～5	乳児保育担当者研修	園外	1名	10/25	メンタルヘルス研修	法人内	1名
7/8～12	発達障がい児施設研修	〃	1名	10/25	あいあい教室	園外	2名
7/9	熱中症予防指導員研修	〃	1名	10/31	幼保小連携研修会	〃	1名
7/9	業務用電化厨房セミナー	〃	2名	11/18	キャリアアップ研修会	〃	1名
7/12	熱中症対策アドバイザー	〃	1名	11/25	広報に関する意見交換会	法人内	1名
7/21	全体研修会	法人内	17名	11/29	放送教育の活用	園外	2名
7/22～25	乳児保育担当者研修	園外	1名	12/2～4	保護者支援・子育て支援研修会	〃	2名
7/29	視覚障害教育研究部会研修会	〃	2名	12/10	職場のハラスメント対策セミナー	〃	1名
8/1～2	災害時対応力強化研修	〃	1名	12/16・17	保健衛生・安全対策	〃	1名
8/16～17	幼児教育造形研修会	〃	1名	12/20	宮崎県経営協セミナー(後期)	〃	1名
8/19	保育園施設長勉強会(内部統制)	法人内	1名	1/19	宮崎県災害派遣福祉チーム員研修	〃	1名
8/20	保育料無償化について	園外	2名	1/24	男性職員研修	法人内	2名
8/22	宮崎市幼保小連携研修会	〃	1名	2/6・7	保健衛生・安全対策2019	園外	2名
8/24	住吉南小特別支援教育研修会	〃	1名	2/8・9	乳児保育担当者研修	〃	1名
8/26～29	幼児安全法支援委員養成講座	〃	1名	2/21	宮崎県保育事業研究大会	〃	2名
8/27	広報に関する意見交換会	法人内	2名	2/25	社会福祉法人経営セミナー	〃	1名
8/27～29	幼児教育担当者研修	園外	1名	2/26	内部統制勉強会	法人内	2名
9/4～6	保護者支援子育て研修会	〃	1名	3/11	業務用電化厨房セミナー	園外	2名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎北高等学校	8/23	2名	宮崎学園短期大学	9/9～11	2名
九州保健福祉大学総合医療専門学校	8/27～29	4名		11/5～/18	2名
株)ニチイ学館子育て支援員研修実習受入れ	10/2.3 10/9・10	計5名	宮崎国際大学	2/17～3/2 1/15.16	各1名

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 個人情報における体制の見直しを図り、情報の流出を防ぐ為にデータの保存の仕方等の指導をします 園内研修を引き続き定期的に行い、園の方針や理念等を確認します 建物内外のメンテナンスを定期的に行い環境を整えます 保護者の思いに寄り添うため、保護者アンケート・保護者面談・意見箱の設置、また、相談しやすい環境づくりを行います 	<ol style="list-style-type: none"> 書類等は鍵付きの棚に保管し、勤務時間内に業務が終わるよう各クラスにパソコンを準備する。今後USBを使用しないよ 方針・理念は、年度初めに全体の勉強会で読み合せをして再確認をすることができた。 門扉の新設工事を行い、送迎時の安全に努めてもらう。テラスのデッキのメンテナンスをはじめさらに環境を整えていきたい。 保護者相談のためのコーディネーターを置き、保護者の相談にのっていく。内容が、育児のことだけでないこともあつ

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
	<ol style="list-style-type: none"> 子ども達が体験したり発表する機会を設け、経験を重ねる事で知識を得たり自信が持てるようにします 子ども達のキラキラ輝くひとみのために、園内外保育 	<ol style="list-style-type: none"> 公開保育や姉妹園交流などの経験を通して、表現したり自信に繋げていけたと思う。これからも活動を計画していきたい。 外部からの講師を迎えての活動は好評だったので、これ

①	<p>を充実させます</p> <p>7. 園外保育の様子や送迎時に行う伝達事項などを掲載し、在園児の保護者も閲覧したくなる様なホームページづくりを目指します</p> <p>8. 第三者評価を受審する事で明確になった問題点を改善します</p> <p>9. 評価内容をホームページに公開し、質の向上を図ります</p>	<p>からも取り入れていきたい。</p> <p>7. ホームページの係が活動の様子を上げ、見える保育は提供できた。作る場所が限られているのでさらに充実できるように工夫していきたい。情報をいつまでも残さず削除もしていきたい。</p> <p>8. 第三者評価を見送ったが、後々には受けたいと思う。</p> <p>9. 法人共通の保護者アンケートが福祉会のホームページに公開されていることを伝える。アンケート結果を真摯に受け止め、改善できることは改善していきたい。</p>
②	<p>1. 地域の高齢者宅への誕生日訪問の範囲を広げます</p> <p>2. 地域の方を行事に招待する等、交流を継続して行い地域を元気にします</p> <p>3. 地域に伝わる伝統行事を体験する事で地域との交流を更に図ります</p> <p>4. おひさま広場カフェ等、子育て支援の強化を更に図ります</p> <p>5. 地域の方が楽しめるような企画を引き続き発信していきます（講演やイベント等）</p> <p>6. 地域の方と合同避難訓練をしたり危険な箇所のチェックをしたりして安心・安全な地域作りを継続します</p> <p>7. 防災等のマニュアルを全職員で作成し、災害時の備蓄を地域とともに相談しながら連携を図り計画します</p>	<p>1. 地域の自治会長を通じてお誕生訪問の規模を広げていくことができた。</p> <p>2. 回覧を通して行事の呼びかけを試みたが浸透していないようだ。工夫していきたい。</p> <p>3. 住吉神楽の舞いを見たり、地域の米作り作業に親子で参加し、交流を図ることができた。これからも積極的に参加していきたい。</p> <p>4. 見学で来園した親子や育児休暇中の保護者を招待し充実した時間を過ごすことができた。</p> <p>5. 保護者支援の交流を兼ねてのイベント企画を行う。子育て支援の保護者も一緒に充実した時間を過ごすことができた。これからも企画を練っていきたい。</p> <p>6. 合同での避難訓練はできなかったが、協力をいただき避難場所を整備して、一部の危険な箇所のチェックはできた。</p> <p>7. 備蓄について地域の方と話しはしたが、保育園への避難は</p>
③	<p>1. 研修受講履歴を管理し、全職員の個別研修計画を立てます</p> <p>2. 質の高い保育を提供できるように、継続して多種多様な研修等に参加しスキルアップを図ります</p> <p>3. 年休を取得しやすい環境を作り、お互い様という思いやりのある職場づくりに努めます</p> <p>4. 日頃から職員とのコミュニケーションをはかり相談しやすい環境づくりを心がける(アンケートの実施)</p> <p>5. 各行事担当のリーダーやクラスリーダー等を決め、引き続きリーダー会議を定期的に行い意識を高めます</p> <p>6. リーダー層向けの研修計画を立てリーダーとしての自覚が持てるようにします</p> <p>7. 各階層別の研修計画を立てキャリアアップを図ります</p> <p>8. 園内研修を充実させ、それぞれが自己研鑽を図ります</p>	<p>1. 研修受講履歴の記入漏れもあったので、研修後はすぐに記入するよう徹底していきたい。</p> <p>2. 県外の研修にも積極的に参加することができ、これからは個人が勉強したいことを優先に研修に参加していきたい</p> <p>3. お互い様の気持ちで急な休みにも十分対応できた。</p> <p>4. 職員アンケートを通して、改善すべき点はいくつか見直していった。リーダーに相談するなど問題解決はできていたように思うが、まだ気づいてない事もあると思うので、配慮していきたい。</p> <p>5. リーダーを中心にまとまっていたとは思いますが、時々、リーダー会議の内容報告を受けていない職員もいたので、もれのない様に役割をしっかりとらせていきたい。</p> <p>6. 主任を中心に各リーダーが計画的に行えたが偏りがあったように思う。リーダー同士の話し合いの場を設け主体性を図りたい。</p> <p>7. 個に合ったキャリアアップ研修を受けることができたと思う。まだ、受けるべき研修は多々あるので計画を立てていきたい。</p> <p>8. 園内研修は月一で予定をするが、復命書の閲覧のままで4回しか実行できなかった。数回ではあるが行事日の午後、充実した報告会を行うことができた。毎月第一木曜日を研修報告の日とし、習慣化させていきたい</p>

＜ 児童養護施設 みんなせいかん ＞

1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和23年1月1日 2) 定員 30名
 3) 概要

終戦直後、故河谷裕俊氏が戦災浮浪児を收容保護したのを受け継ぎ、昭和21年旧生活保護法による施設として請託を宮崎市厚生援護会(宮崎福祉会の前身)に委託、昭和23年児童福祉法 第41条による施設として認可。昭和24年7月「民生館養護部」から「宮崎民生館」に改称する。平成24年3月建物老朽化により谷川町から阿波岐原町へ移転改築。平成25年8月に「みんなせいかん」へ改称する。平成29年1月生計困難者に対する相談支援事業を開始。

2. 職員に関する事項

施設長 … 中村秀子 主任 … 中藪均、桑田美紀子 支援員 … 21名(パート5名) 職業指導員 … 1名
 心理療法担当職員 … 1名 家庭支援専門相談員 … 1名 里親支援専門相談員 … 1名
 個別対応職員 … 1名 事務員 … 1名 調理員 … 4名 その他 … 1名

3. 利用者に関する事項

1) 措置入所状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
幼児	6	6	6	6	6	8	9	9	9	9	9	9	92
小学生	10	10	10	10	10	10	10	10	10	11	11	11	123
中学生	3	3	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3	35
高校生	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84
計	26	26	26	26	26	27	29	29	29	30	30	30	334

- 2) 一時保護委託 ・年間延人数 359名 3) 里親レスパイト ・年間延人数 11名

4. 退所者に関する事項

1) 退所状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
退所数					2							4	6

- 2) 退所理由 ・家庭復帰 ・就職 ・進学
 3) 退所者来所状況 ・年間来所延人数 35名

5. 事業について

- 1) 宮崎市子育て短期支援事業(ショートステイ)・年間延利用者数 66名
 2) みやざき安心セーフティーネット事業(生計困難者に対する相談支援) 1件

6. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 令和元年 5月29日、7月8日、12月16日
 2) 県指導監査 令和元年 11月1日 指摘事項 なし

7. 評価に関する事項

社会的養護関係施設 第三者評価受審 令和2年1月31日～2月1日

8. 補助金に関する事項

内 容	金 額
児童処遇改善助成金	185,930 円

9. 寄附金収入

寄付者(目的)	金額	寄付者(目的)	金額
井本徹(利用者へ)	50,000 円	釘崎清一郎(利用者へ)	30,000 円
岩佐信義(利用者へ)	100,000 円	宮崎チャリティーゴルフ会(利用者へ)	23,000 円
樋渡光明(利用者へ)	30,000 円	前浜祭有志の会(利用者へ)	31,152 円
株式会社シスケン(利用者へ)	100,000 円	宮崎県共同募金会(利用者へ)	21,780 円
原田恒男遺言執行人 弁護士中嶋謙介(利用者へ)	30,000,000 円	株式会社セントラル観光(利用者へ)	100,000 円
高見民子遺言執行人 弁護士金丸祥子(利用者へ)	405,000 円	日本児童養護施設財団	10,000 円

10. 寄付金事業積立金に関する事項

寄付者	令和元年度積立金額	今年度積立取崩金額	取崩し金使途及び金額		令和元年度末積立金額
原田恒男遺言執行人 弁護士中嶋謙介	30,000,000 円	2,625,800 円	幼児室仕切りセット購入	474,400 円	27,374,200 円
			砂場設置工事	499,500 円	
			児童と職員の研修旅行	1,651,900 円	

11. 施設整備等に関する事項

- ・給湯器設置工事 ・パソコン購入(2台) ・幼児室仕切りセット購入 ・砂場設置工事
- ・通路及び勝手口モルタル階段補修工事 ・本館1階脱衣室床修繕工事 ・職員室出入口扉修繕工事
- ・超高速2ドライブNASシステム一式購入 ・公用車(ノア)修理

12. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/14	宮崎ジャズ2019・ユネスコ430	地域	地域・児童・職員	9/28	デイサービスいずみ太鼓演奏	地域	地域・児童・職員
4/14	全労災MRTファミリースケッチ大会	〃	〃	10/5	中秋の秋祭り	〃	〃
4/29	祝う会	施設	児童・職員	10/6	すみよし地区福祉まつり	〃	〃
5/3	子どもの日レク(平和台公園・映画)	〃	〃	10/10	明星園運動会	〃	〃
5/13	友村 忠さん訪問	地域	地域・児童・職員	10/11	秋休みレク(フェニックス自然動物園)	施設	児童・職員
5/21	野菜の苗付	施設	〃	10/14	カリタスの園 合同野球練習	〃	〃
5/25	幼児レク(市民の森)	〃	児童・職員	10/16	阪神タイガース選手交流	地域	地域・児童・職員
5/26	詩衣さんとロハスさん演奏会	地域	地域・児童・職員	10/19	フェニックスリーグ試合観戦	〃	〃
6/1	テゲバジャーロサッカー試合観戦	〃	〃	10/25	ちびっこ運動会	〃	〃
6/12	幼児レク(高千穂牧場)	施設	児童・職員	11/10	美容体験	〃	〃
6/30	フラワーアレンジメント	地域	地域・児童・職員	11/16	あすなろフェスティバル	〃	〃
7/7	七夕イベント	施設	児童・職員	11/23	前浜ふれあいグランドゴルフ	〃	〃
7/14	美容体験	地域	地域・児童・職員	11/24	みんせいかんフェスタ	施設	〃
7/15	「海の日イベント」	〃	〃	12/1	幼児レク(宮崎空港)	〃	児童・職員
7/20	幼児レク(アイザックストーン)	〃	〃	12/8	児童福祉施設交流駅伝持久走大会	児童協	県内施設児童・職員
7/26	ソフトバンク野球招待	〃	〃	12/14	小男子レク(九電リサイクル工作)	施設	児童・職員
7/30	児童福祉施設球技大会	児童協	県内児童・職員	12/22	クリスマス会	〃	〃
8/3	花火大会	施設	児童・職員	12/22	フラワーアレンジメント	地域	〃
8/10	小規模レク(瓜田プール)	〃	〃	12/23	幼児レク(映画鑑賞)	施設	児童・職員
8/11	よのなか教室サマースクール	地域	地域・児童・職員	12/28	美容体験	地域	地域・児童・職員
8/16	サマーメモリー(綾の里・昆虫展)	施設	児童・職員	12/28	前浜餅つき大会	〃	〃
8/22~23	小規模児童と職員の研修旅行	〃	〃	1/2	ウインターメモリー	施設	〃
8/26	山形屋さんとのレク	〃	地域・児童・職員	2/3	節分	〃	児童・職員
9/1	小男子レク(科学技術館)	〃	児童・職員	2/8~9	児童と職員の研修旅行・送る会	〃	〃
9/7	皇寿園・明生園敬老会	地域	地域・児童・職員	2/22	本館女子レク(ラウンドワン)	〃	〃
9/15	美容体験	〃	〃	2/23	カウボーイアップランチ乗馬体験	地域	地域・児童・職員
9/16	宮崎ジュニアオーケストラ演奏会	〃	〃	3/8	幼児レク(映画鑑賞)	施設	児童・職員
9/24	先輩に学ぶ	施設	〃	3/16	小規模卒業おめでとう会	〃	〃

<月例行事>

1) 施設内行事

- ・防災訓練、身体測定、児童会、安全教育(月1回実施) ・スポーツ(月、水、土曜日実施)
- ・和太鼓(月 2~ 3回実施) ・性教育(月 1 ~ 2回実施) ・心理療法(月 30~ 40回)
- ・個別対応(月平均 9回)

2) 地域貢献等行事

- ・公民館清掃(月1回実施) ・ゴミ拾い(月1回実施)

3) 職員行事

- ・職員会、調和会、献立作成会議、ケース研究(月2回実施) ・小グループ会議(年3回)、施設内外安全点検(月1回実施)
- ・腸内菌検査(調理員毎月、その他の職員2ヶ月に1回実施)

<随時>

1) 施設内行事

- ・食育活動(野菜作り等) ・調理実習(年8回実施) ・嗜好調査 ・誕生会 ・防犯訓練

- ・高校3年生自立訓練
- ・卒園生アフターケア

2) 地域貢献行事

- ・ボランティア・実習生受入れ(14項目～詳細を記載)
- ・各団体視察受け入れ(年2回実施)
- ・憶地区社協「参観子ども一時預かり事業」(年6回実施)
- 「子育てサロン」(年1回実施)
- ・電話相談
- ・里親研修(年11回)
- ・畑提供

3) 地域参加行事

- ・前浜自治会行事(年5回実施)
- ・ボランティア招待行事(年12回実施)
- ・憶地区社会福祉協議会会議(年3回実施)

4) 職員行事

- ・職員健康診断(全員年1回実施、夜間を伴う業務者年2回)
- ・法人内イベント参加
- ・法人内外研修参加(13項目～詳細を記載)
- ・職員旅行(24名参加、年1回、3コースに分かれて実施)
- ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目～詳細を記載)
- ・社会的養護第三者評価自己評価

13. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/12	キャリアアップ研修	法人内	1名	10/8	中央地区里親普及促進大会	施設外	1名
4/22	新入職員研修	〃	4名	10/12	地域防災研修会	〃	1名
4/26	管理監督者研修	〃	1名	10/19	里親支援実務者スキルアップ研修	〃	1名
5/14	社会福祉法人中長期計画について	施設外	1名	10/25	メンタルヘルス研修	法人内	2名
5/14	社会福祉経営セミナーこどもあそび研修	〃	1名	10/26	WISC研修会	施設外	1名
5/23	産業保健研修会	〃	1名	11/1	チーム力を高めるコミュニケーション研修初任者	〃	2名
6/6	発達が気になる子への生活動作の支援研修	〃	2名	11/12～13	BCP(事業継続計画)研修	〃	1名
6/6	新入社員等防火研修会	〃	3名	11/13～14	親子関係再構築プログラム事業	〃	2名
6/11～13	九州児童福祉施設職員研究大会	〃	5名	11/14	地域援助業務に係る研修会	〃	2名
6/11	一般研修	法人内	1名	11/18	キャリアアップ研修	法人内	1名
6/14	事務職員研修	〃	1名	11/21～22	児童福祉施設職員研修会	施設外	5名
6/20	親子再構築プログラム事業「CRC親子プログラム研修」	施設外	1名	11/25	広報に関する意見交換会	法人内	1名
6/24	宮崎福祉会意見交換会	法人内	1名	11/27	みやざき安心セーフティーネット事業事業相談研修会	施設外	1名
7/2	福祉施設における食の安全・安心研修	施設外	1名	12/1	子育て支援フォーラムin宮崎	〃	1名
7/3	施設長勉強会(内部統制について)	法人内	2名	12/4	管理職マネジメント向上研修	〃	1名
7/4	里親支援実務者スキルアップ研修	施設外	1名	12/18～19	社会的養護を担う児童福祉施設長研修	〃	1名
7/9～10	キャリアパス対応生涯研修中堅職員コース2	〃	1名	12/21	第2回里親スキルアップ研修	〃	1名
7/21	福祉会全体研修会	法人内	15名	1/18	宮崎県災害派遣福祉チーム員研修	〃	1名
7/22～24	全国児童心理治療施設職員研修会	施設外	1名	1/22	発達障がい研修	〃	2名
7/24～25	社会福祉施設経営セミナー	〃	2名	1/22～23	九州里親支援専門相談員研修会	〃	1名
8/3～4	防火管理講習会 甲種	〃	1名	1/23	宮崎少年鑑別所地域援助推進協議会	〃	1名
8/5	宮崎県経営協セミナー(前期)	〃	1名	1/24	男性職員研修	法人内	1名
8/27	広報に関する意見交換会	法人内	1名	1/25	里親普及促進センターみやざき	施設外	1名
8/22～23	キャリアパス対応生涯研修チームリーダー研修	施設外	1名	1/29～30	児童福祉施設職員合同研修会Ⅱ	〃	4名
9/4	福祉従事者が地域とのつながりを考える研修	〃	1名	1/29	仕事の教え方を学ぶティーチング研修	〃	1名
9/5～9/6	キャリアパス対応生涯研修初心者コース	〃	2名	2/4	部下のやる気を伸ばすコーチング研修	〃	1名
9/11	風通しの良い職場づくりのためのコミュニケーションスキル研修	〃	2名	2/6	管理職のためのストレスマネジメント研修	〃	1名
9/18～20	西日本児童養護施設職員セミナー	〃	2名	2/13	防災研修会	〃	1名
9/19～20	キャリアパス対応生涯研修チームリーダー研修	〃	2名	2/15	九州ライフストーリーワーク実践交流会	〃	1名
9/26	チームを支える初任者メンバーシップ研修	〃	1名	2/20	チームビルディングのためのリーダーシップ研修	〃	1名
10/3～4	児童福祉施設職員合同研修会Ⅰ	〃	4名	2/25	社会福祉法人経営セミナーⅡ	〃	2名
10/7～8	施設長研修	〃	1名	2/28	内部統制勉強会	法人内	3名

14. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間及び人数	学校名等	期間及び人数
里親普及促進センター	6/8～9、6/22～23、9/11…各2名	福岡女子短期大学	3/21～30 …1名
	2/19、2/25、2/29、3/1…各2名	南九州大学	2/25～3/7 …2名
	11/9、11/23…各1名	精華女子短期大学	8/22～23 …1名

医療管理専門学校	6/4～14…1名	宮崎商業高校	8/24～26 …1名
宮崎学園短期大学	6/22～25 …各3名	檜北小学校	8/21 …1名
	8/20～27、8/28～9/4、9/18～25…各2名	本郷小学校	8/2 …1名
	8/25、9/8～9…各2名	那珂小学校	8/6 …1名
福岡こども専門学校	7/2～12 …2名	東大宮小学校	8/7 …2名
宮崎情報ビジネス医療専門学校	7/24～8/3 …1名	公立大学	8/13～17…1名
福岡県立大学	9/5～15、3/11～20 …各2名	遊びボランティア	毎月1回 …1名
	9/26～30、2/14～23…各1名	学習ボランティア	週2回 …2名

15. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される施設 ② 地域に根ざす施設 ③ 組織力のある施設

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 人権擁護委員会の組織を強化して内容充実を図ります(委員会の定例化年4回) 倫理教育についての年間計画をたて、職員会時に事例検討会や研修会を行います(被措置児童等虐待防止含む) 安全確保委員会の組織を強化します(事故対策の実施状況や実効性について定期的に評価・見直し)(ヒヤリハットを分析し、職員会時に報告・周知徹底) 医療や健康についての定期的な勉強会をします(感染症の流行に伴い事前に計画) 「生活についてのアンケート」を実施し子どもにとってより良い環境づくりに努めます 地域小規模児童養護施設設置に向けて準備をします(他施設の視察、空き家のリサーチ等) 苦情解決の仕組みをわかりやすくした子どもや保護者向けのパンフレットを配布し説明をします グループごとの自己評価で意見を吸い上げて全体の自己評価に繋がります 第三者評価結果で施設の強み・弱みを明確にして課題に取り組みます 	<ol style="list-style-type: none"> 人権についてのアンケートを年4回実施した。結果については職員間で周知徹底し、意識の改善ができた。今後は、事例検討会を随時行っていく。 学習会は行ったが、定期的に事例検討会を実施する事が出来なかった。来年度は、事例検討会を施設内研修に組み立てていく。 ヒヤリハットについての周知は、随時できていた。職員会で分析して対策を話し合ったが、定期的に行う事ができなかった。今後は検討会を定期的に行っていく。 職員会の中で、季節ごとに流行する感染症について学習する時間を設けることができた。また、処置方法についての詳細を日に掲示するなどし、周知・徹底を図ることができた。 アンケートを年一回実施し、結果については、職員で周知し意識の改善に繋がった。来年度からは年2回は実施していきたい。 空き家のリサーチは随時行ってきた。今後も、他施設の地域小規模の視察を入れていく。 子どもたちに関しては、理解しやすいイラストや文章を用いて各自に説明をし、配布している。保護者に関しては、「保護者へお願い」へ記載し、今後は配布をしていきたい。 グループで自己評価に取り組み全体の評価に繋がった。社会福祉会で第三者評価を受審し、その結果、施設の弱み強みが明らかになった。今後、前向きに課題に取り組む。
②	<ol style="list-style-type: none"> 広報誌を作成し配布して施設機能の理解を図ります ショートステイ事業や里親レスパイトケアに加え一時預かり事業を実施します 子育て相談等の電話相談に応じ、ケースによっては行政等の相談機関へ繋いでいきます 	<ol style="list-style-type: none"> 広報委員会で、広報誌のレイアウトを作り上げた。来年度早急に関係機関に配布していく。 ショートステイ事業は66名、里親レスパイトは11名受け入れた。今後も地域のニーズにできる限り、対応していく。 子育てやその他の相談に応じた。その都度記録に残し、必要に応じて関係機関へ繋いでいった。

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
	<ol style="list-style-type: none"> 地域の会議や行事に積極的に参加します 民生委員等の視察の受入れを行い交流をは 	<ol style="list-style-type: none"> 檜地区社協等の会議や地域の祭り実行委員会会議に参加した。地域行事にも積極的に参加して交流を図った。 県内外からの視察依頼を受け、交流を図った。今後も積極的

<p>カマヨ</p> <p>②</p>	<p>6. みやざき安心セーフティネット事業を職員が周知して推進します(CSW配置)</p> <p>7. 地域住民の生活に役立つ講演会や研修会を実施します</p> <p>8. 学校や警察と連携して登校時の見守りを実施します</p> <p>9. 子ども110番の家として地域の安全に努めます</p> <p>10. 災害時の取り組みとして、地域との防災訓練を充実させます</p>	<p>に交流を図っていきたい。</p> <p>6. 今年度は一件の相談にとどまった。職員会などで、事例報告を行って職員にも周知できるようにく。</p> <p>7. 地域の方々と一緒に防災訓練を行い、スモーク体験ができる場設けた。避難に必要な事を学んだ。</p> <p>8. 登校時は、職員が毎日引率を行った。地域の見守り隊の方々と顔見知りになり、連携して見守りができた。</p> <p>9. 玄関付近に目立つよう、マークを貼っている。今後も地域住民に安全な場所としてアピールしていきたい。</p> <p>10. 6月には地震想定訓練で実際に皇寿園への避難や9月は憶地合同防災訓練への参加、11月には5施設合同で火災想定避難訓練を行った。来年度も継続していきたい。</p>
<p>③</p>	<p>1. 実習生等の養育・支援に関わる専門職の研修・育成を強化します</p> <p>2. 専門職種の特性に配慮したプログラムを作成して実施します</p> <p>3. 学校や関係機関へのPR活動をすすめます(DVD作成等)</p> <p>4. 年代別や経験年数別の情報交換会を企画し、実施します</p> <p>5. 新人職員育成担当者を配置してフォローアップ体制を整えます</p> <p>6. ノー残業デー・年休取得等を徹底して働きやすい職場づくりに努めます</p> <p>7. 職員各自の研修受講履歴を管理し、個別研修計画を充実させます</p> <p>8. 施設として「期待する職員像」を明確にして、職員一人ひとりの目標管理のための仕組みを構築します(職員一人ひとりの目標について、年度当初・年度末面接で目標達成度の確認)</p>	<p>1. 家庭支援相談専門員や心理療法担当職員、職業指導員、里親支援専門相談員の専門職と実習担当者に関しては、研修等を通して、資質向上に努めた。次年度も継続していく。</p> <p>2. 学校、生徒、里親 とそれぞれの要望を考慮し、プログラムを作ることができた。保育士に関するプログラムは実行できたが、様々なプログラムが組めるよう準備しておくのが課題である。</p> <p>3. 保育士の養成校でのPR活動を定期的に行うことができた。今後広報誌を配布したり、行事への参加やボランティアを募るなど、積極的に活動の場を広めていきたい。</p> <p>4. リーダー会とフレッシュ会と設け、違う立場から支援について協する事ができた。今後も継続していきたい。</p> <p>5. グループ担当制を編成し、各グループにリーダーを配置し、相しやすい環境を設けた。しかし、実際は日常の業務に追われ、新人職員へのフォローが不十分であった。来年度の課題でもある。</p> <p>6. 年休取得については、取得目標数値が、ほぼ達成できた。ノー残業デーについては、再度、意識して取り組む必要がある。</p> <p>7. 年度初めに個人の目標をあげて研修を組み立てた。それに伴って評価反省を行った。評価反省をもとに、次年度の研修計画を作成していきたい。</p> <p>8. 施設長が、個人面談を行い、自己評価と個人目標に関して達成度の確認を行った。職員一人ひとりが、仕事上の課題に取り組み、どのようにクリアしていくのかが課題である。</p>

10. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/3	花見（フローランテ宮崎）	施設	利用者	9/11	宮崎至慶幼稚園慰問	宮崎至慶幼稚園後援会	利用者・園児
4/5	花見（フローランテ宮崎）	〃	〃	9/18	敬老祝賀会	施設	利用者・法人役員等
4/8	花見（フローランテ宮崎）	〃	〃	10/21	保育園芋掘り参加（住吉東保育園）	住吉東保育園	利用者・園児
4/10	花見（フローランテ宮崎）	〃	〃	10/26	地域交流会	施設	利用者・地域等
4/11	花見（フローランテ宮崎）	〃	〃	10/30	保育園芋掘り参加（住吉南保育園）	住吉南保育園	利用者・園児
4/12	花見（フローランテ宮崎）	〃	〃	11/1	保育園芋掘り参加（天神の森きらら保育園）	天神の森きらら保育園	〃
4/15	花見（フローランテ宮崎）	〃	〃	12/20	クリスマス会	施設	利用者・ボランティア
4/18	花見（フローランテ宮崎）	〃	〃	1/6	初詣（住吉神社）	〃	利用者
5/21	施設外レクリエーション（シェラトン）	〃	利用者・ボランティア	1/8	安全祈願祭	〃	〃
5/28	はなしょうぶまつり参加（市民の森）	地域	利用者	2/3	保育園節分豆まき参加	住吉東保育園	利用者・園児
7/17	慰霊祭・夏祭り	施設	利用者・地域等	2/14	なんでも相談	施設	利用者・第三者委員
8/19	なんでも相談	〃	利用者・第三者委員				

<月例行事>

1) 施設内行事

- ・レク活動、避難訓練、自治会（月1回実施）
- ・ボランティア受け入れ（和洋研・はまゆう会・後藤造園・個人）（月1回以上実施）
- ・各種クラブ活動（フラダンス、ガーデニング）（月1回以上実施）

2) 職員行事等

- ・職員会議、リスクマネジメント委員会、虐待防止委員会、行事企画委員会、栄養課会議（月1回実施）
- ・職員腸内細菌検査（栄養士月1回、処遇職員2ヶ月1回、その他年1回実施）

<随 時>

1) 施設内行事

- ・利用者健康診断（年1回心電図検査及びレントゲン検査実施）
- ・法要（年1回実施）

2) 施設外行事

- ・利用者就労先の各種行事参加（随時参加）

3) 地域貢献等行事

- ・住吉神社子ども神輿受け入れ（7/28実施）
- ・住吉福祉まつり参加（10/6実施）
- ・実習生・ボランティア受け入れ（12項目へ詳細を記載）

4) 職員行事等

- ・入退所等判定委員会（年17回実施）
- ・業務改善委員会（年4回実施）
- ・ケース検討会議（年31回実施）
- ・リスクマネジメントセルフチェック（年4回実施）
- ・虐待防止セルフチェック（年2回実施）
- ・職員ストレスチェック（年1回実施）
- ・自己評価（年2回実施）
- ・研修報告（年7回実施）
- ・合同防災訓練（11/5実施）
- ・防災訓練反省会（年10回実施）
- ・AED講習（9/18実施）
- ・職員健康診断（全職員年1回実施）
- ・職員旅行（2コース実施）
- ・広報誌発行（年1回発行）
- ・ノー残業デー（毎月第2水曜日実施）
- ・法人内イベント参加
- ・法人内外研修参加（11項目へ詳細を記載）
- ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加（本部12項目へ詳細を記載）

11. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/12	キャリアアップ研修会①	法人内	1名	7/2	福祉施設における食の安全・安心研修	施設外	2名
4/19	新入正規職員視察研修会	〃	2名	7/3	施設長勉強会(内部統制について)	法人内	1名
4/26	管理監督者研修	〃	1名	7/3～4	九州地区救護施設職員研究大会	施設外	8名
5/14	社会福祉法人経営セミナー I	施設外	1名	7/9～10	社会福祉法人主任/係長講座	〃	2名
5/23	判例から学ぶ労務管理のポイント	〃	1名	7/19	認知症の基本理解研修	〃	3名
5/23～24	全国救護施設経営者施設長会	〃	1名	7/21	全体研修会	法人内	10名
5/30～31	九州地区救護施設協議会理事会総会	〃	3名	7/24～25	主任研修(社会福祉施設経営実務セミナー)	〃	3名
6/4	タイムマネジメント研修 中堅職員編	〃	2名	7/25	問題解決能力スキルアップ研修	施設外	2名
6/7	新入社員等防火研修会	〃	1名	7/27～28	認知行動療法研修	〃	1名
6/24	宮崎福祉会意見交換会	法人内	1名	7/31	チーム力を高めるコミュニケーション研修	〃	2名
6/25	栄養士研修会	施設外	1名	8/22～23	福祉施設職員キャリアパス対応生涯研修課程	〃	1名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
8/27	広報に関する意見交換会	法人内	1名	12/9～10	救護施設福祉サービス研修	施設外	2名
8/29	ミーティングのすすめ方研修	施設外	1名	12/14～15	SST(社会生活技能訓練)ファーストレベル	〃	2名
8/30	福祉職員のための医学基礎知識研修	〃	2名	12/20	宮崎県経営協セミナー(後期)	〃	1名
9/4	福祉従事者が地域とのつながりを考える研修	〃	1名	1/8	メンタルヘルス研修 チームリーダー編	〃	1名
9/11	衛生推進者主任研修	〃	3名	1/9	高齢者理解とコミュニケーション研修	〃	1名
9/19～20	九州地区救護施設協議会管理監督者研修会	〃	1名	1/10	福祉職員のための医学基礎知識研修	〃	2名
9/26～27	国際福祉機器展	〃	1名	1/15	チームをまとめる中堅職員メンバーシップ研修	〃	1名
10/2	利用者主体支援研修	〃	2名	1/17	メンタルヘルス研修 中堅職員編	〃	1名
10/7	ニュースポーツ指導者養成講習会	〃	1名	1/18	宮崎県災害派遣福祉チーム員研修(基礎研修)	〃	1名
10/7～8	監事専門講座	〃	1名	1/22	発達障がい研修	〃	2名
10/9	記録技術研修(高齢者)	〃	1名	1/24	咀嚼嚥下&ソフト食研修	〃	1名
10/9～11	全国救護施設研究協議大会	〃	2名	1/24	男性職員研修(平和台公園他)	法人内	1名
10/25	メンタルヘルス研修	法人内	1名	2/4	部下のやる気を伸ばすコーチング研修	施設外	1名
10/30～31	こころの病気(精神障害)に関する研修会	施設外	3名	2/6～7	施設見学(仁風園、野の花)	施設内	3名
11/7～8	九州地区救護施設協議会職員研修会	〃	2名	2/9	宮崎県栄養士研修会	施設外	1名
11/18	キャリアアップ研修②	法人内	1名	2/13	障がい者理解とコミュニケーション研修	〃	1名
11/20	認知症高齢者のための食支援研修	施設外	3名	2/13	会計・財務管理研修 決算事務	〃	1名
11/22	福祉サービス苦情解決セミナー	〃	1名	2/14	チーム力を高めるコミュニケーション研修 中堅職員	〃	1名
11/25	広報に関する意見交換会	法人	1名	2/19	救急救命士養成講座	〃	1名
11/27	みやざき安心セーフティネット事業(応用編)	施設外	1名	2/20	チームビルディングのためのリーダーシップ研修	〃	2名
12/3	生活の場におけるターミナルケア研修	〃	4名	2/25～26	九州地区救護施設協議会総会	〃	3名
12/4	管理職マネジメント向上研修	〃	1名	2/28	内部統制勉強会	法人内	4名
12/5	仕事のすすめ方段取り力研修	〃	1名				

12. 実習・ボランティア等受け入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎県社会福祉協議会～教職員介護体験	8/5～8/9	1名	宮崎県社会福祉協議会～福祉の職場体験	12/25～12/27	1名
宮崎医療管理専門学校～施設体験	8/21	1名	和洋研～音楽ボランティア	毎月1回	10名
宮崎保健福祉専門学校 ～精神保健福祉援助実習	8/21～9/10	1名	はまゆう会～縫製ボランティア	毎月1回	3名
	9/18～10/9	2名	後藤造園～ガーデニングボランティア	毎月1回	2名
県社協・地域住民・学生～地域交流会ボランティア	10/26	15名	個人	毎月2回	1名

13. 方針に沿った取り組み状況

① 信頼される施設 ② 地域に根ざす施設 ③ 組織力のある施設

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> コンプライアンスを意識した業務の遂行に努め、施設の透明性を図ります 広報誌やホームページを活用して、基本理念及び決算報告書を公開します 業務改善会議を密に行います 虐待防止についてのセルフチェックを行います リスクマネジメントについてのセルフチェックを行います 規程やマニュアルの周知・徹底を図ります 	<ol style="list-style-type: none"> 事務職員については、救護施設に関連する生活保護法や労働基準法等の正しい理解を意識した業務の遂行に努めた。また、処遇職員については、利用者への虐待防止への取り組みを中心に活動を行った。今後も様々な取り組みの中で全職員の意識の向上を図っていきたい。 広報誌やホームページを活用し情報を公開することができた。今後も継続して取り組みたい。 4回実施した。利用者の日中活動の見直しについては、個別支援と連動した活動内容の再構築や、職員間の連携強化を図ることができた。今後も適宜会議を行い、利用者支援の質の向上を図っていきたい。 2回実施した。セルフチェックを行うことで自身の行動を振り返ることができ、一定の効果が得られた。今後はチェック内容の見直しを行い、虐待と気づきにくいような小さなことにも気づけるようにしていきたい。 リスクに対する意識の向上を図るためセルフチェックを4回を行い、効果を実感できたとの声が多く聞かれた。今後も継続していくとともに、委員会を中心にリスクマネジメントについてのスキルアップを図っていきたい。 すみよしの規程やマニュアルについては、職員会議や朝礼にて周知・徹底を図った。また、「インフルエンザ施設内感染対応マニュアル」及び「服薬事故防止マニュアル」については内容の見直しを行った。

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<ol style="list-style-type: none"> 1. 緊急一時保護を行います(一時入所事業) 2. みやざき安心セーフティネット事業を実施します 3. 生活困窮者就労訓練事業を実施します 4. 施設退所者等へのフォローアップを行います(居宅訪問事業) 5. 生活困窮者における相談窓口を設置します(自立相談支援事業) 6. 地域交流会を実施し、地域住民やボランティアの方との交流を図ります 7. 地域住民や消防団との合同防災訓練を実施します 8. 津波の際、地域住民の避難場所として施設を開放するとともに、災害に備え飲食物の備蓄を行います 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 男性8名、女性7名、計15名の受け入れを行った。 2. 今年度は問い合わせなし。 3. 1件問い合わせがあり受け入れ態勢も整えたが、ご本人が辞退されたため実施には至らなかった。 4. 訪問対象者2名に対し延べ24回の訪問を行い、生活相談や行政手続きのサポート等を行った。 5. 今年度は問い合わせなし。 6. 今年度で5回目の実施となり、地域の方やボランティアの方との交流が深まってきた。今後は更に利用者を主体とした内容を多く取り入れるなど、充実を図っていきたい。 7. 宮崎市のシェイクアウト訓練に合わせ、合同防災訓練を行った。炊き出し訓練を体験したことで見えてきた問題点や課題点について検討し、今後に繋げていきたい。また、地域住民との連携も強化していきたい。 8. 法人全体で構築中であるBCPを柱としてすみよしの特性に合ったBCPについても構築中である。備蓄については飲食物とともに、ランタンや手袋、医療品等も品数を増やすなどの取り組みを行った。
③	<ol style="list-style-type: none"> 1. リスクマネジメント委員会等の各種委員会や会議を密に行います 2. 個別支援計画を充実させ、適切且つ効果的な支援を行います 3. ケース検討会議を随時行います 4. 年度初めに個人目標を立て、自己評価表をもとに目標達成に向けた業務を行います 5. 研修復命を行う機会を設けます 6. 各種公的資格の取得を奨励します 7. 年休を取得しやすい職場環境を構築し、心身のリフレッシュを図ります 8. 必要に応じてメンタルヘルスケアを行います 9. 個人研修計画に沿って各種研修に参加します 10. 他施設の見学を行います 11. 外部から講師を招き、施設内研修を実施します 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 職員会議、リスクマネジメント委員会、虐待防止委員会、行事企画委員会、栄養課会議をそれぞれ月1回実施。入退所等判定委員会を17回、業務改善委員会を4回、ケース検討会議を31回、防災訓練反省会を10回実施。今後も委員会や会議を充実させ、施設機能の強化及び利用者支援の質の向上を図っていきたい。 2. 利用者の状況変化や目標の達成度に応じて都度計画の見直しや変更を行い、“その人らしさ”を意識した支援を心掛けた。今後は更に利用者の3年後や5年後などの中長期的展望を見据えた支援の強化にも努めていきたい。 3. 31回実施した。日々変化する利用者の状況や希望に対応できるよう、今後もスピード感をもって検討を行っていきたい。 4. 自己評価表や職員への面談をとおして個人目標の確認を行い、日常的に目標に対する達成度の確認や助言等を行った。日常業務の中で目標意識が薄れないよう今後も同様の内容を継続し、自己実現と良質な業務の遂行に繋げていきたい。 5. 職員会議の場を利用して7回実施し、延べ45人に研修復命を行ってもらった。 6. 複数の職員が福祉系の公的資格取得を目指した。今後も職員が資格取得に前向きになれるような職場環境を構築していきたい。 7. 可能な限り本人の希望休を反映した勤務表を作成している。また、宿直及び宿直前後の業務体制の見直しを行った結果、処遇職員の休日の増加に繋がった。連休取得も含め、今後も年休を取得し易い職場環境になるよう、業務体制の見直しやシフトの検討を行っていきたい。 8. ストレスチェックの実施とともに、聞き取りや面談等をとおして職員のメンタルヘルスケアに努めた。引き続き職員のメンタルヘルスには十分留意し、全職員のストレス軽減に努めていきたい。 9. 67回の研修に延べ120人が参加した。 10. 4施設の見学を計画し2施設実施した。(2施設はコロナウイルスの影響により中止) 他救護施設の見学については、同業種の環境や業務、支援等に直接触れる貴重な機会になるため、今後も積極的に取り入れ、すみよしの運営強化や利用者支援の質の向上に繋げていきたい。 11. 3月に予定していたが、コロナウイルス施設内感染防止の観点から中止とした。